

滋賀大学（彦根）イニシアティブ棟新営その他機械設備工事

図面リスト		
図面番号	図面名	縮尺
M-01	表紙・図面リスト	-
M-02	機械設備特記仕様書（1）	-
M-03	機械設備特記仕様書（2）	-
M-04	機械設備特記仕様書（3）（工事区分表）	-
M-05	配置図・案内図	1/600
M-06	建物断面図・防火区画図	1/100, 1/200
M-07	空調・換気設備 機器表（1）	-
M-08	空調・換気設備 機器表（2）	-
M-09	空調・換気設備 機器表（3）	-
M-10	空調設備 配管系統図	-
M-11	空調設備 1階平面図（配管）	1/100
M-12	空調設備 2階平面図（配管）	1/100
M-13	空調設備 3階平面図（配管）	1/100
M-14	換気設備 ダクト系統図	-
M-15	換気設備 1階平面図（ダクト）	1/100
M-16	換気設備 2階平面図（ダクト）	1/100
M-17	換気設備 3階平面図（ダクト）	1/100
M-18	自動制御設備 1階平面図	1/100
M-19	自動制御設備 2階平面図	1/100
M-20	自動制御設備 3階平面図	1/100
M-21	給排水消火設備 機器・器具リスト	-
M-22	給排水消火設備 系統図	-
M-23	給排水消火設備 1階平面図	1/100
M-24	給排水消火設備 2階平面図	1/100
M-25	給排水消火設備 3階平面図	1/100
M-26	給排水設備 詳細図	1/50
M-27	先行迂回 給排水ガス設備 1階平面図（撤去）	1/100
M-28	先行迂回 給排水ガス設備 1階平面図（改修）	1/100
M-29	先行迂回 校舎棟中棟 空調設備 機器表、系統図、1階、2階平面図（撤去）	1/100
M-30	先行迂回 校舎棟中棟 空調、ガス設備 機器表、系統図、1階、2階、3階平面図（改修）	1/100

工事名称	滋賀大学（彦根）イニシアティブ棟新営その他機械設備工事	30枚のうち1号	業務名称	滋賀大学（彦根）イニシアティブ棟新営設備設計業務	設計年月	令和5年11月
図面名称	表紙・図面リスト	縮尺	-/-			
製	図	監	審	検	成	
					作成	
					令和5年11月	
					株式会社 総合設備コンサルタント 大阪事務所	図面番号
					滋賀大学施設管理課	M-01
					一級建築士事務所 大阪府知事登録（へ） 第15280号 建築設備士（大臣） 第13E2-7076M号 西田 泰幸	

滋賀大学（彦根）イニシアティブ棟新営その他機械設備工事

I 工事概要

- 1. 工事場所 滋賀県彦根市馬場1丁目1番1号
2. 完成期限 令和6年3月29日

3. 建物概要

Table with columns: 建物名称, 工種, 構造, 階数, 建築基準法による, 消防法施行令別表第一の区分, 改修面積, 備考. Rows include building name, types of work, structure, floors, and various area measurements.

4. 工事項目 (●印の付いたものが対象工事項目)

Table with columns: 工事種別, 工種, 設備名, 仕様. Lists various equipment and their specifications for different building types.

- 5. 指定部分 ●無 ○有 対象部分 (指定部分工期 年 月 日)
6. 概成工期 ●無 ○有 令和 年 月 日 (曜日) (第1編1.1.2) [第1編1.1.2]

7. 設備概要 (●印の付いたものを適用する)

Table with columns: 方式及び種別, 設備概要. Details equipment specifications for air conditioning, heating, water supply, drainage, fire safety, and gas.

II 工事仕様

- 1. 共通仕様
(1) 文部科学省発注工事請負等契約規則 (文部科学省訓令第二十二号) 別記第1号の工事請負契約基準、現場説明書、図面 27 枚及び本特記仕様書 3 枚によるほか、●印の付いたものを適用する。
●公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和4年版)(以下「標準仕様書」という。)
●公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和4年版)(以下「改修標準仕様書」という。)
●公共建築設備工事標準準図(機械設備工事編)(令和4年版)(以下「標準図」という。)
●文部科学省機械設備工事標準仕様書(特記基準)(令和4年版)(以下「文科仕様書」という。)
●文部科学省機械設備工事標準準図(特記基準)(令和4年版)(以下「文科標準図」という。)
●工事写真撮影要領(令和元年7月)

2. 特記仕様

- (1) 本特記仕様書の表記
1) 項目及び特記事項は、●印の付いたものを適用し、○印の付いたものは適用しない。
2) 項目に記載の(第 編)内表示番号は、標準仕様書の該当項目番号を示す。
3) 項目に記載の[第 編]内表示番号は、改修標準仕様書の該当項目番号を示す。
4) 項目に記載の<第 編 >内表示番号は、文科仕様書の該当項目番号を示す。

Main specification table with columns: 章, 項目, 特記事項. Contains detailed technical requirements for electrical safety, construction conditions, environmental measures, and equipment quality.

- 機材の検査等
機材の検査に伴う試験
(第1編1.4.5~6) [第1編1.4.5~6]

- 施工調査
[第1編1.5.1~3]

- 技能士
(第1編1.5.2) [第1編1.6.2]

- 施工の検査等
検査に伴う試験・立会い等
(第1編1.5.4~6) [第1編1.6.5~7]

- 技術検査
(第1編1.6.2) [第1編1.7.2]

- 完成時の提出図書
(第1編1.7.1~5) [第1編1.8.1~6]

- 他工事又は他工種との取り合い

- 電動機
(第2編1.2.1) [第2編1.2.1]

- 電源周波数

- 容量等の表示

- 総合試運転調整
(第2編1.3.1~3) [第2編1.3.1~3]

- 足場その他
(第2編4.1.1) [第1編2.1.1]

Table for equipment inspection: 機材名, 検査試験備考. Lists items like fans and air conditioning units.

Table for construction survey: 事前調査, 調査内容, 調査項目, 調査範囲, 調査方法. Lists survey details for construction work.

Table for skill tests: 下記の職種及び作業に適用する.

Table for construction inspection: 下記の施工部分は、監督職員の検査・立会い・検査に伴う試験を受ける。
Table with columns: 施工部分, 検査立会試験備考.

Table for completion drawings: 工事成後提出する完成図等の種類及び提出部数は下記による。
Table with columns: 名称, 体裁等, 部数.

※印は完成図書製本(A4版黒厚紙金文字入り)と一緒に製本してもよい。
CADデータ：(●要 ○不要) ファイル形式：JWW、DXF及びPDF
本工事は、次の書類について電子納品の対象とする。
●完成図、●施工図
提出方法：CDまたはDVDに保存し、2部製作すること。
貸与する設計図のCADデータの著作権者：国立大学法人滋賀大学
ファイル形式 JWW
貸与条件：貸与するCADデータを本工事における施工図または竣工図作成のため以外に使用しないこと。

居室は展開図に配置器具をプロットし、事前に監督職員の承諾を得ること。

図面に特記なき場合は、工事区分表による。

換気扇、圧力扇及び標準仕様書に記載なく特記のないものの電動機の保護規格は、製造者規格による標準品としてよい。

○50 Hz ●60 Hz

(1) 機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。
(2) 電動機出力、燃料消費量、圧力損失等は、原則として表示された数値以下とする。

●本工事 ○別途
調整項目(測定箇所等は監督職員の指示による。)
●風量調整 ●水量調整 ○室内外空気の温湿度の測定
○室内空気及びじんあいの測定 ○騒音の測定 ○飲料水の水質の測定
○雑用水の水質の測定 ○

●別契約の関係受注者が設置したものは無償で使用できる。
○本工事で設置する。(図参照)
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
○内部足場(○種 ○種) ○外部足場(○種 ○種)

- 埋め戻し土・盛土
(第2編4.2.1) [第2編7.1.1]

- 建設発生土の処理方法
(第2編4.2.1) [第2編7.1.1]

- 耐震措置

- 配管
(第2編第2章) [第2編第2章]
<第2編1.1.1>
<第2編2.1.1>

- 地中埋設標等
(第2編2.7.1~3)

- 絶縁継手
(第2編2.2.12) [第2編2.1.1]

- 試験
(第2編2.9.1~5) [第2編2.7.1~5]

- 保温
(第2編3.1.1~6) [第2編3.1.1~3]

- 塗装
(第2編3.2.1) [第2編3.2.1]

- 電線類
(第2編4.7.1)

- 既存躯体への穿孔
[第2編5.2.1]

- 根切り土の良質土 ●山砂の類
以下の配管は、管の周囲に山砂の類を施す。
●硬質塩化ビニル管
○
○
○

- 構内敷きならしとする。 ●構外に搬出し、適切に処分する。

設備機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて建築設備耐震設計施工指針2014年版(独立行政法人建築研究所監修)による。
(1) 機器の据付け及び取付け
設計用水平地震力は、機器の質量(自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効質量)に、地域係数 ____ 及び次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。

Table for design seismic intensity: 設計用標準水平震度. Table with columns: 階層, 機器種別, 重要機器, 一般機器, 重要機器, 一般機器.

- ・上層階とは2~6階建の場合は最上階、7~9階建の場合は上層2階、10~12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。
・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの。
・水槽類にはオイルタンクを含む。
・重要機器は次による。
[名称:] [記号:] [名称:] [記号:]
[名称:] [記号:] [名称:] [記号:]
[名称:] [記号:] [名称:] [記号:]
[名称:] [記号:] [名称:] [記号:]
[名称:] [記号:] [名称:] [記号:]
[名称:] [記号:] [名称:] [記号:]

- (2) 設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の1/2とする。

- (1) ステンレス鋼管の接合は、下記による。
●呼び径60Su以下(●SAS322を満足した継手 ○)
(2) 溶接部の非破壊検査 ○不要 ○要()

- (1) 地中埋設標 ●要 (図示による) ○不要
(2) 埋設表示テープ ●要 (排水管を除く) ○不要

図示の位置に取り付ける。

既設配管を含む部分の試験○要(方法及び圧力:) ●不要

標準仕様書第2編によるほか次による。ただし、各工事種目で別に指定されたものは除く。
○多湿箇所は下記による。
室名:
○共同構内の保温種別は下記による。
ダクト: 配管:

次の露出配管は、塗装又は記載の仕上げとする。
●屋外: ●ドレン管 (●指定色塗装 ○)
○金属電線管 (○溶融亜鉛めっき仕上げ[付着量300g/m²以上] (○指定色塗装)
○屋内: ○ (○指定色塗装 ○)

○電線類 (第2編4.7.1)

●既存躯体への穿孔 [第2編5.2.1]
穿孔機械を使用し既存躯体に穿孔する場合は、金属探知により電源供給が停止できる付属装置等を用いて施工する。
○はつり工事及び穿孔作業を行う場合は、事前に下記の方法により埋設物調査を行い、監督職員に報告する。
○走査式埋設物調査 ○放射線透過検査 ●金属探知機

Footer table with columns: 業務名称, 滋賀大学(彦根)イニシアティブ棟新営設備設計業務, 工事名称, 滋賀大学(彦根)イニシアティブ棟新営その他機械設備工事, 設計年月, 令和5年11月, 図番名称, 機械設備特記仕様書(1), 図番番号, M-02.

●空気調和設備	●設計温湿度	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">外 気</th> <th colspan="2">一 般 系 統</th> <th colspan="2">一 般 系 統 (目 標 値)</th> <th colspan="2">個 別 系 統 (目 標 値)</th> </tr> <tr> <th>温 度</th> <th>湿 度</th> <th>温 度</th> <th>湿 度</th> <th>温 度</th> <th>湿 度</th> <th>温 度</th> <th>湿 度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夏 季</td> <td>34.4℃</td> <td>58.0%</td> <td>28.0℃</td> <td>成行</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>℃</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>冬 季</td> <td>-0.3℃</td> <td>77.0%</td> <td>20.0℃</td> <td>成行</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>℃</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>		外 気		一 般 系 統		一 般 系 統 (目 標 値)		個 別 系 統 (目 標 値)		温 度	湿 度	温 度	湿 度	温 度	湿 度	温 度	湿 度	夏 季	34.4℃	58.0%	28.0℃	成行	℃	%	℃	%	冬 季	-0.3℃	77.0%	20.0℃	成行	℃	%	℃	%	○ダクト (第3編1.14.1) [第3編1.2.1]	○垂鉛鉄板 ○普通鋼板(厚1.6mm)	●配管材料 (第2編2.1.2) [第2編2.1.1] <第2編2.1.1>	●排水設備	○一般事項 (第11編1.1.1~3)	●撤去工事	●設計年月 令和5年11月
		外 気		一 般 系 統		一 般 系 統 (目 標 値)		個 別 系 統 (目 標 値)																																				
温 度		湿 度	温 度	湿 度	温 度	湿 度	温 度	湿 度																																				
夏 季	34.4℃	58.0%	28.0℃	成行	℃	%	℃	%																																				
冬 季	-0.3℃	77.0%	20.0℃	成行	℃	%	℃	%																																				
○鋼板製煙道 (第3編1.1.3) [第3編1.1.1]	鋼板厚(○3.2mm ○4.5mm)	○ダクト (第3編1.14.1~3) [第3編1.2.1]	○排煙口の形式 ○パネル形(○天井取付 ○壁取付) ○スリット形(○天井取付 ○壁取付) ○ダンパー形(○天井内取付 ○)	○台所流し等の排水管	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○雨水利用設備	○撤去内容 [第1編4.1.1~4.2.4]	○設計年月 令和5年11月																																				
○チャンパー (第3編1.14.4) [第3編1.2.1]	低圧ダクト(○コーナーボルト工法(長辺の長さが1,500mm以下の部分) ○アングルフランジ工法) ○スパイラルダクト(○低圧 ○) ○高圧1ダクト(範囲は図示による。)	○チャンパー (第3編1.14.4) [第3編1.2.1]	○排煙口開放及び復帰方式	○満水試験継手	○施工 (第5編3.1.1~3.2.8)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○ダンパー (第3編1.15.6~14) [第3編1.3.1]	(1)内貼を施すチャンパーの表示寸法は外法を示す。 (2)空気調和機に取り付けるサブライチャンパー、レタンチャンパー及びダクト系で消音内貼りしたチャンパーには、点検口を設ける。なお、大きさは図示による。 (3)外壁に面するガリに直接取り付けけるチャンパーは雨水の滞留のないように施工する。	○チャンパー (第3編1.14.4) [第3編1.2.1]	○排煙風量測定	○放流納付金等	○特殊ガス等設備工事	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
○配管材料 (第2編2.1.1~2) [第2編2.1.1] <第2編2.1.1>	配管材料は(●下記による。○図示による。) (1)蒸気管 給気管 ○ 還管 ○ (2)油管 ○ (3)冷温水管 ○ (4)冷却水管 ○ (5)ドレン管 ●硬質ポリ塩化ビニル管(VP) (6)冷媒管 ●冷媒用断熱材被覆鋼管	○配管材料 (第2編2.1.1) [第2編2.1.1]	○システム構成 その他	○給湯設備	○一般事項 (第5編1.1.1~2)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○弁類 (第2編2.2.1~6) [第2編2.1.1]	○図面に特記なき場合の耐圧は、JIS又はJV5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ○ファンコイルユニットと冷温水管の接続部(往・還)には、ボール弁を取付ける。 ○	○弁類 (第2編2.2.1~6) [第2編2.1.1]	●電気計装用配線 (第4編1.5.1) [第4編1.2.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
○油面制御装置 (第2編2.3.5)	制御盤には(○給油ポンプ制御 ○返油ポンプ制御 ○漏えい検知警報 ○満油警報 ○減油警報 ○遠隔警報)の端子を設ける。なお、フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。	○油面制御装置 (第2編2.3.5)	●自動洗浄装置及びその組み込み小機器	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
●保温及び消音内貼 (第2編3.1.1~2) [第2編3.1.1] [第2編3.1.3]	標準仕様書第2編3.1.4によるほか、次による。 ○蒸気配管の保温不要(屋内露出は除く。) ○遠気ダクトの保温要(保温の厚さ25mm、範囲は図示による。) ○外気ダクトの保温要(保温の厚さ25mm、範囲は図示による。) ○膨張管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管の保温は、標準仕様書第2編3.1.4の温水管の項による。 ○建物内のエア抜き管の保温は、標準仕様書第2編3.1.4の温水管の項による。(エア抜き弁以降の配管は除く。) ○空気調和機、ファンコイルユニットの排水管の保温は、標準仕様書第2編3.1.5の排水管の項による。 ●冷媒管の保温外装は次による。 ○図示による ●屋内露出面所 (●合成樹脂製カバー又は保温化粧ケース(樹脂製)) ●屋外露出面所 (○ステンレス鋼板 ●ガルバニウム鋼板)	●保温及び消音内貼 (第2編3.1.1~2) [第2編3.1.1] [第2編3.1.3]	●自動水栓の電源種別 (第5編1.1.7) [第5編1.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
●換気設備	○ダクト (第3編1.14.1~3) [第3編1.2.1] <第3編1.2.1~4>	○ダクト (第3編1.14.1~3) [第3編1.2.1] <第3編1.2.1~4>	●衛生器具ユニット (第5編1.1.3) [第5編1.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○ダンパー (第3編1.15.6~14) [第3編1.3.1]	空気調和設備の当該項目による。	○ダンパー (第3編1.15.6~14) [第3編1.3.1]	○配管材料 (第2編2.1.2) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
○シールする排気ダクトの系統	○厨房系統 ○浴室(シャワー室、脱衣所を含む) ○	○シールする排気ダクトの系統	○親メーカー(○現地表示式(直読式) ○遠隔表示式(○電文式 ○h ^h 式)) (○貸与品 ○) ○子メーカー(○現地表示式(直読式) ○遠隔表示式(○電文式 ○h ^h 式)) (○買取り ○)	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○チャンパー (第3編1.14.4) [第3編1.2.1]	空気調和設備の当該項目による。	○チャンパー (第3編1.14.4) [第3編1.2.1]	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
●保温 (第2編3.1.4) [第2編3.1.3]	●全熱交換ユニット用の外気取入れダクトの保温の仕様及び範囲は図示による。(全て保温) ●全熱交換ユニット用の排気用ダクトの保温の仕様及び範囲は図示による。(窓から1mは保温) ○(○厨房 ○湯沸室)の隠ぺい部ダクトの保温の仕様及び範囲は図示による。	●保温 (第2編3.1.4) [第2編3.1.3]	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○医療ガス設備工事	○引込納付金等	○引込納付金等	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
○ガス設備	埋設深さ(管の上端深さ)は原則として、 車両通行部分は(●600mm ○ mm) その他の部分は(●300mm ○ mm)以上とする。	○ガス設備	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○配管材料 (第6編2.1.1) [第6編2.1.1] <第6編3.1.1>	配管材料は(●下記による。○図示による。) (1)一般配管 ●水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VB)	○配管材料 (第6編2.1.1) [第6編2.1.1] <第6編3.1.1>	○親メーカー(○現地表示式(直読式) ○遠隔表示式(○電文式 ○h ^h 式)) (○貸与品 ○) ○子メーカー(○現地表示式(直読式) ○遠隔表示式(○電文式 ○h ^h 式)) (○買取り ○)	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
○メーター (第6編2.1.7) [第6編2.1.1]	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○メーター (第6編2.1.7) [第6編2.1.1]	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○ガス漏れ警報器 (第6編2.1.3) [第6編2.1.1]	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○ガス漏れ警報器 (第6編2.1.3) [第6編2.1.1]	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
○一般事項 (第11編1.1.1~3)	1)ガスの種別は、下記による。 ○酸素 ○亜酸化窒素(笑気) ○治療用空気 ○二酸化炭素 ○吸引(○水封式 ○油回転式) ○麻酔ガス排除(排ガス) ○圧縮空気(○治療用 ○手術機器駆動用) ○手術器械駆動用窒素	○一般事項 (第11編1.1.1~3)	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○機器 (第11編2.1.1~3)	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○機器 (第11編2.1.1~3)	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
○施工 (第11編2.2.1~2.3.1)	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○施工 (第11編2.2.1~2.3.1)	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○配管材料 (第6編2.1.1) [第6編2.1.1] <第6編3.1.1>	配管材料は(●下記による。○図示による。) (1)屋内消火栓 一般 ●配管用炭素鋼管(白) 地中 ●消火設備配管用高性能ポリエチレン管(PE) (2)連結送水管 一般 ○ 地中 ○ (3) ○	○配管材料 (第6編2.1.1) [第6編2.1.1] <第6編3.1.1>	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
○メーター (第6編2.1.7) [第6編2.1.1]	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○メーター (第6編2.1.7) [第6編2.1.1]	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○ガス漏れ警報器 (第6編2.1.3) [第6編2.1.1]	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○ガス漏れ警報器 (第6編2.1.3) [第6編2.1.1]	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
○一般事項 (第11編1.1.1~3)	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○一般事項 (第11編1.1.1~3)	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○機器 (第11編2.1.1~3)	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○機器 (第11編2.1.1~3)	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
○施工 (第11編2.2.1~2.3.1)	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○施工 (第11編2.2.1~2.3.1)	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○配管材料 (第6編2.1.1) [第6編2.1.1] <第6編3.1.1>	配管材料は(●下記による。○図示による。) (1)屋内消火栓 一般 ●配管用炭素鋼管(白) 地中 ●消火設備配管用高性能ポリエチレン管(PE) (2)連結送水管 一般 ○ 地中 ○ (3) ○	○配管材料 (第6編2.1.1) [第6編2.1.1] <第6編3.1.1>	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
○メーター (第6編2.1.7) [第6編2.1.1]	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○メーター (第6編2.1.7) [第6編2.1.1]	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○ガス漏れ警報器 (第6編2.1.3) [第6編2.1.1]	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○ガス漏れ警報器 (第6編2.1.3) [第6編2.1.1]	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
○一般事項 (第11編1.1.1~3)	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○一般事項 (第11編1.1.1~3)	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○機器 (第11編2.1.1~3)	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○機器 (第11編2.1.1~3)	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
○施工 (第11編2.2.1~2.3.1)	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○施工 (第11編2.2.1~2.3.1)	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○配管材料 (第6編2.1.1) [第6編2.1.1] <第6編3.1.1>	配管材料は(●下記による。○図示による。) (1)屋内消火栓 一般 ●配管用炭素鋼管(白) 地中 ●消火設備配管用高性能ポリエチレン管(PE) (2)連結送水管 一般 ○ 地中 ○ (3) ○	○配管材料 (第6編2.1.1) [第6編2.1.1] <第6編3.1.1>	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
○メーター (第6編2.1.7) [第6編2.1.1]	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○メーター (第6編2.1.7) [第6編2.1.1]	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○ガス漏れ警報器 (第6編2.1.3) [第6編2.1.1]	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○ガス漏れ警報器 (第6編2.1.3) [第6編2.1.1]	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
○一般事項 (第11編1.1.1~3)	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○一般事項 (第11編1.1.1~3)	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○機器 (第11編2.1.1~3)	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○機器 (第11編2.1.1~3)	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
○施工 (第11編2.2.1~2.3.1)	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○施工 (第11編2.2.1~2.3.1)	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○配管材料 (第6編2.1.1) [第6編2.1.1] <第6編3.1.1>	配管材料は(●下記による。○図示による。) (1)屋内消火栓 一般 ●配管用炭素鋼管(白) 地中 ●消火設備配管用高性能ポリエチレン管(PE) (2)連結送水管 一般 ○ 地中 ○ (3) ○	○配管材料 (第6編2.1.1) [第6編2.1.1] <第6編3.1.1>	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
○メーター (第6編2.1.7) [第6編2.1.1]	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○メーター (第6編2.1.7) [第6編2.1.1]	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○ガス漏れ警報器 (第6編2.1.3) [第6編2.1.1]	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○ガス漏れ警報器 (第6編2.1.3) [第6編2.1.1]	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
○一般事項 (第11編1.1.1~3)	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○一般事項 (第11編1.1.1~3)	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○機器 (第11編2.1.1~3)	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○機器 (第11編2.1.1~3)	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)	○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																				
○施工 (第11編2.2.1~2.3.1)	○図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ●水道直結部分の耐圧は、10Kとする。	○施工 (第11編2.2.1~2.3.1)	○水道直結配管 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]	●給湯設備	○機器 (第5編2.1.1~2.4.3)				○排水利用設備	○発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	○設計年月 令和5年11月																																	
○配管材料 (第6編2.1.1) [第6編2.1.1] <第6編3.1.1>	配管材料は(●下記による。○図示による。) (1)屋内消火栓 一般 ●配管用炭素鋼管(白) 地中 ●消火設備配管用高性能ポリエチレン管(PE) (2)連結送水管 一般 ○ 地中 ○ (3) ○																																											

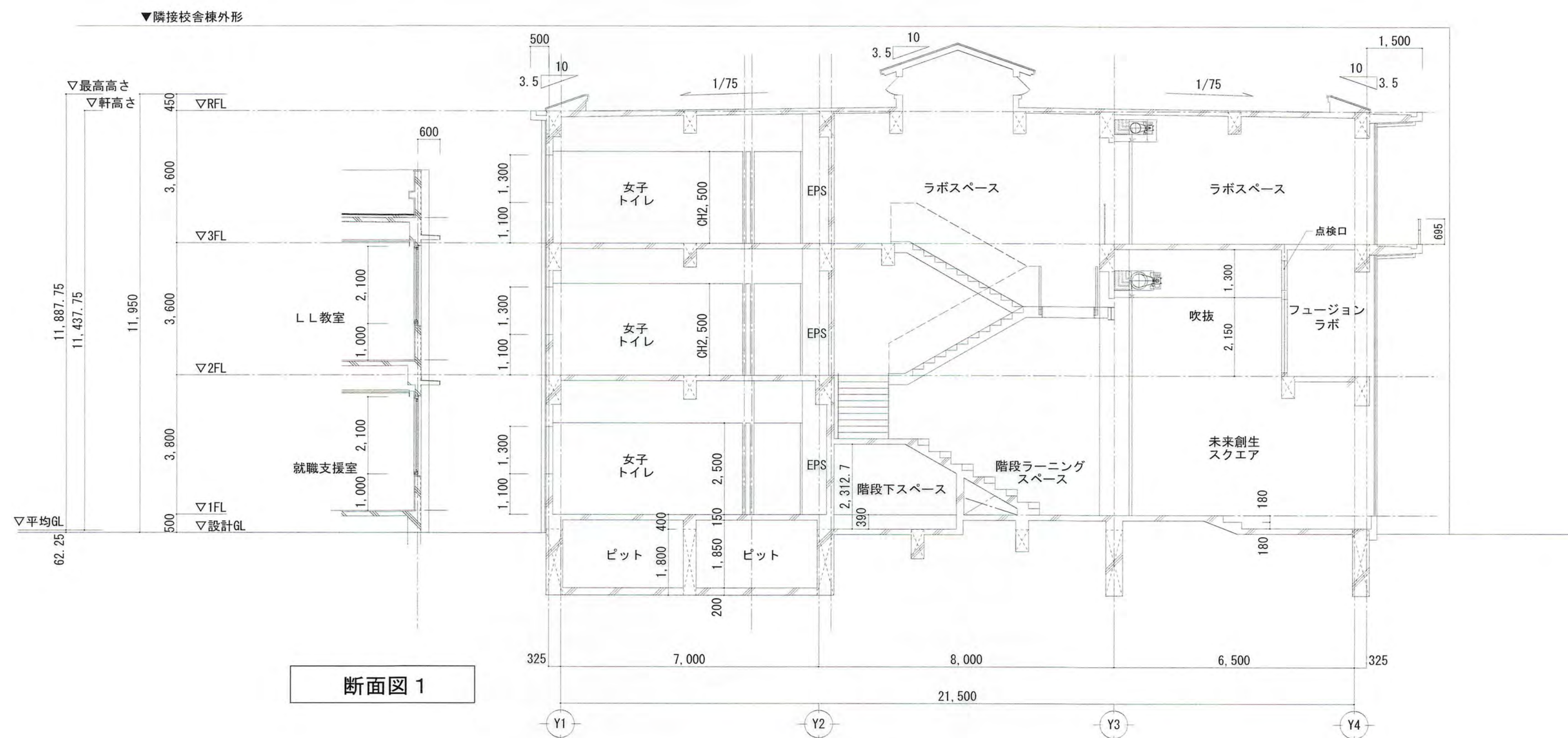
工事区分表

- 印の付いたものを適用する。
- が重複する項目は、それぞれの区分が必要とする工事を自ら行う。

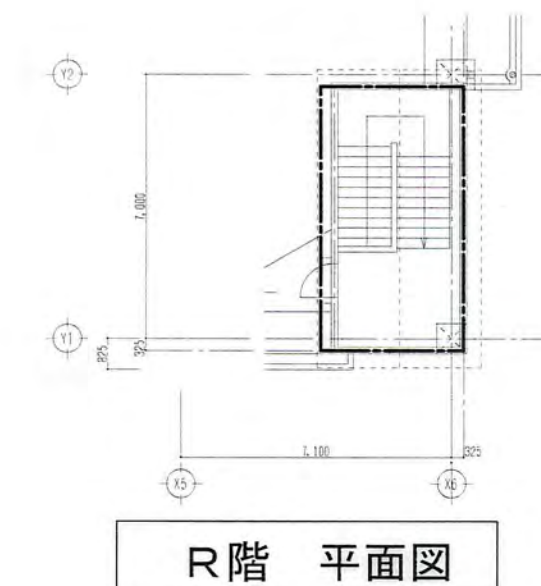
区 分		建	電	機	別	備 考
項 目	名 称	集	気	械	途	
コンクリート穴あけ	梁、壁木製型枠入	●				墨出し、補修除く
"	壁スリーブ入れ	●	●	●		ボイド等
"	床スラブ木製型枠入	●				墨出し、補修除く
"	床スラブスリーブ入れ	●	●	●		ボイド等
同上開口部補強	鉄筋切断及び補強筋入れ	●				
配管ダクト類の防水貫通部補修		●	○	○		外壁部タイル補修は建築工事
A1Cパネルの穴あけ、補修	ダクト等の貫通部	○				
P-C板の穴あけ	スリーブ入れ	○				
同上補修		○	○	○		モルタル充てん等
インサート	P-C板	○				
インサート	コンクリート床、天井	●	●	●		
天井点検口	点検口取付及び、開口部補強	●				ボード切込、墨出し共
軽量鉄骨下地開口部墨出し	電気設備関係開口部	●				照明器具等
"	機械設備関係開口部	●				空調吹出口等
軽量鉄骨下地開口部補強	天井及び壁、ボード切開	●				照明器具、空調吹出口 絶縁気ガラリ等
開口補強を必要としない ボード等の切開		●	●	●		ボード切込、墨出し等
特殊仕上材の天井、壁、 床に取付ける器具等の 穴あけ加工		●	●	●		石、金属パネル等
盤等重量物の下地補強	露出形器具取付用	●				
床点検口	点検口取付及び、開口部補強	●				墨出し共
防火区画貫通部補修		●	●	●		モルタル充てん等
機器・配管取付後の 壁、床等の補修		●	●	●		
流し台、ミニキッチン 本体、水切	ステンレス製（含む排水金具）	●				水切り板、同穴開け共
同上用配管接続	給排水用			●		
同上用電源配線	一次側接続まで		●			
流し台	陶器製			●		
洗面器等取付化粧板		●				
ルーフドレン		●				
堅礎	防露工事共	●				第1樹までの配管共
雨水排水管	第1樹から排水幹線までの配管	●				第1樹を含む
"	幹線の配管	●				
生活排水、実験排水管	建物及び第1樹までの配管		●	●		第1樹までの配管共
"	第1樹から排水幹線までの配管		●	●		第1樹を含む
"	幹線の配管		●	●		
大型機械基礎		●				
同上基礎上鉄骨架台		●	●			
機器用アンカーボルト	ボイラ等機械設備関係機器			●		墨出し、型枠入れ共
"	自家発電機等電気設備関係機器			●		墨出し、型枠入れ共
一般機盤類の基礎	仕上げ共	○				
屋外自立盤の基礎	仕上げ共	●				
屋外貯油槽	地手式			○		
共同溝	歩床コンクリート					
建物、共同溝接続トレンチ		○				
同上接続部止水板		○				
各種槽類	コンクリート製	○				
"	SUS、FRP、鋼製			○		
"	屋外大型のもの基礎	○				
"	掘土設置のもの基礎	○				
換気扇取付	ダクトのあるもの			●		天井順等
"	壁、サッシ等への取付（材共）			●		フード取付共
同上用スイッチ			●			
同上用電源配線			●			共用部人感連動のみ（接続共）
同上用枠、取付板等	木製、アルミ製、鉄製	●				
全熱交換器				●		
同上用スイッチ				●		機械支給品
同上用電源配線				●		接続共
外壁取付ガラリ	給排気用	●	●			ガラリチャンパー共
内壁取付ガラリ		○				遮光ガラリ共
ガラリへの給排気 ダクト接続				●		
煙感知器連動防火戸		●				
同上用レリーズ	配管配線、ボックス共		●			
同上用煙感知器	リレー及びリレーまでの配管配線共		●			
排煙防火ダンパー	リレー取付まで①			●		
煙感知器連動シャッター	リレー取付まで②		●			
煙感知器連動防煙垂れ壁	リレー取付まで③		○			
上記①～③用煙感知器	リレーまでの配管配線共		●			

区 分		建	電	機	別	備 考
項 目	名 称	集	気	械	途	
道路側溝用排水	L型・U型と管敷設	●				
制御盤	制御盤以降の配管、配線共		●	●		
同上用電源配線	1次側接続まで		●	●		接地共
屋内消火栓	消火ポンプ、制御盤			●		
屋内消火栓起動リレー				●		
同上表示灯及び起動装置				●	●	
自動火災報知器				●		
連絡送水口	座板共				○	
独立煙突				○		
同上煙道	鋼板製				○	
同上雷保護設備				○		
配管配線用ビット			●	●		
盤、配管、ダクト、 配線用の二重床開口	フリーアクセスフロア等		●			
コンクリートシャフト			●			
点検口						
天井フック			●			
機械室、電気室の 防音遮音処理			●			
特殊サイズ鏡			●			
化粧洗面器、鏡	化粧カウンターは除く			●		
雷保護設備				●		
保守管理用タラップ、 はしご				○		トレンチ、床下部、 屋上
室内テレビ用吊金物				○		
テレビアンテナ	取付共			○		
同上用基礎				○		
ガラストラップ及び ガンリントラップ	コンクリート製 ステンレス鋼板製			○		
電動シャッターの配管配線	二次側。操作盤、押印取付共			○		
同上用電源配線	一次側接続まで			○		
自動扉の配管配線	二次側			●		
同上用電源配線	一次側接続まで			●		
入退室システム操作盤	読取装置共			●		
同上配管配線				●		
同上用電源配線	一次側接続まで			●		
電気錠	配管配線、接続ボックスまで			●		
同上配管配線	操作盤～接続ボックスまで			●		接続共
中央監視装置本体	関係機器、関係機器間配線を含む			○		
同上用電源配線	一次側接続まで			○		
同上用番号線	各メータから装置まで			○		接続共
ユニットバス本体	据付共			○		
同上用電源配線	一次側接続まで、S/Wの取付配線共			○		
同上用配管	接続まで			○		
冷蔵、冷凍、恒温恒湿、 シールド、防音、 無響室等の内装	現場製作		●			
同上用電源配線	一次側接続まで			●		
同上用照明・コンセント	電源配管配線、接続ボックス共			●		
同上用配管	接続まで			●	○	
冷蔵、冷凍、恒温恒湿、 シールド、防音、 無響室等の内装	プレハブ型			○		
同上用電源配線	一次側接続まで			○		
同上用照明・コンセント	電源配管配線、接続ボックス共			○		
同上用配管	接続まで			●		
養生、種子吹付け				○		
法枠、モルタル吹付け				○		
コンタリト擁壁				○		
植栽			●			
電動スクリーン、 プロジェクター等取付					●	
同上用電源配線				●		
空調機				●		
同上リモコン配線				●		
同上リモコン取付				●		
同上用電源配線				●		
情報設備						
無線AP取付					●	
上記LANケーブル配線				●		
機器取付	ケーブル成端共			●		
実験台						
実験台取付	水栓・コンセント付実験台を含む		●			
同上給排水・給湯				●		
ガス接続						
同上電源接続				●		
壁の補修						
同上設備撤去に伴う補修				●	●	●
同上壁の仕上げ				●		

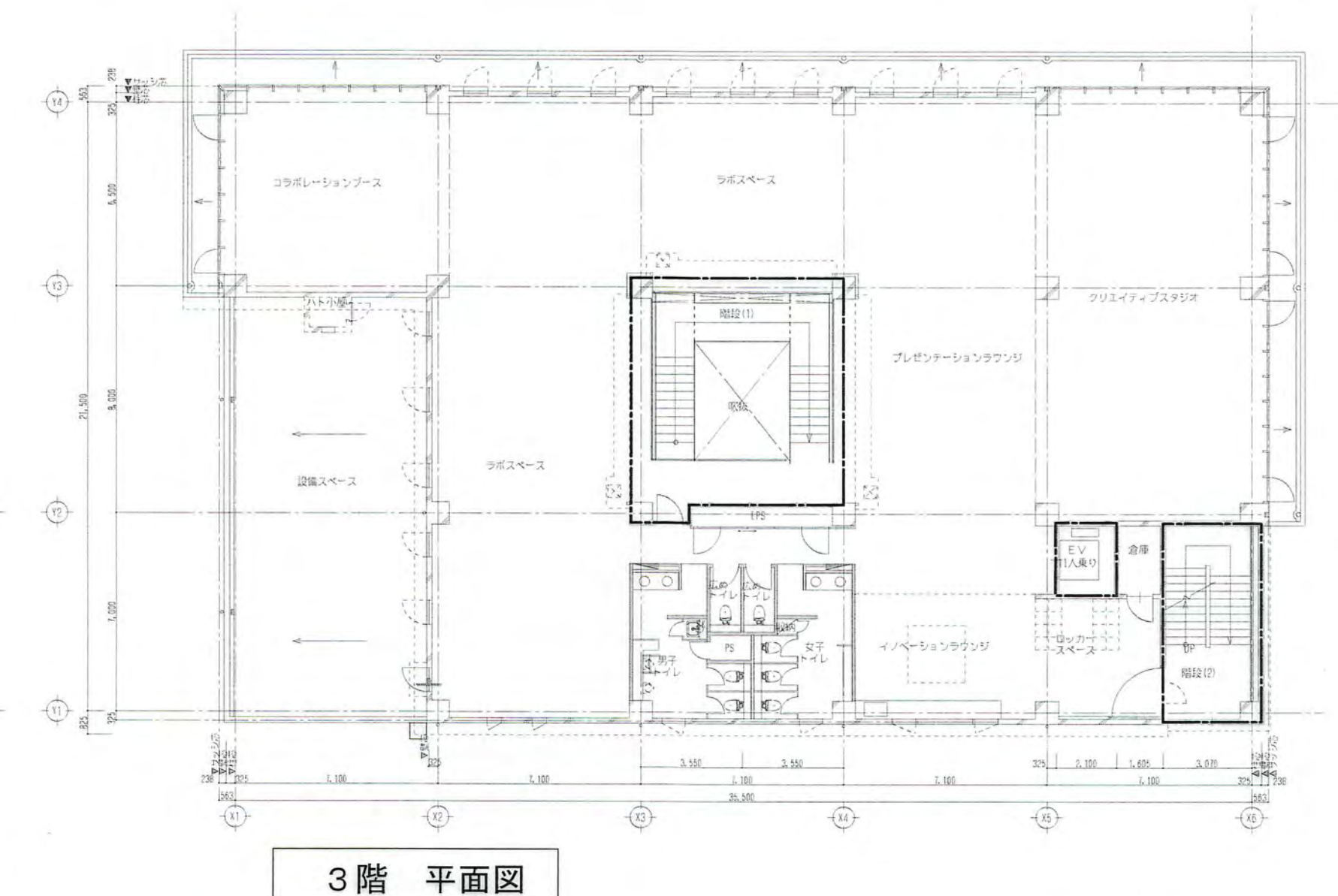
区 分		建	電	機	別	備 考
項 目	名 称	集	気	械	途	
スクラバー						
スクラバー設置					●	
同上電源制御配線					●	接続共
ドラフトチャンパー						
ドラフトチャンパー設置					●	
同上電源配線					●	
手洗い用配管バック					●	
家具、備品移設	取付棚等、転倒防止復旧とも				●	
躯体撤去を伴う埋設配線・弱電 躯体撤去を伴う埋設配管・配管	掘削、配線・配管の撤去 躯体、仕上げの復旧		●	●	●	
恒温恒湿室 配管用開口					●	●



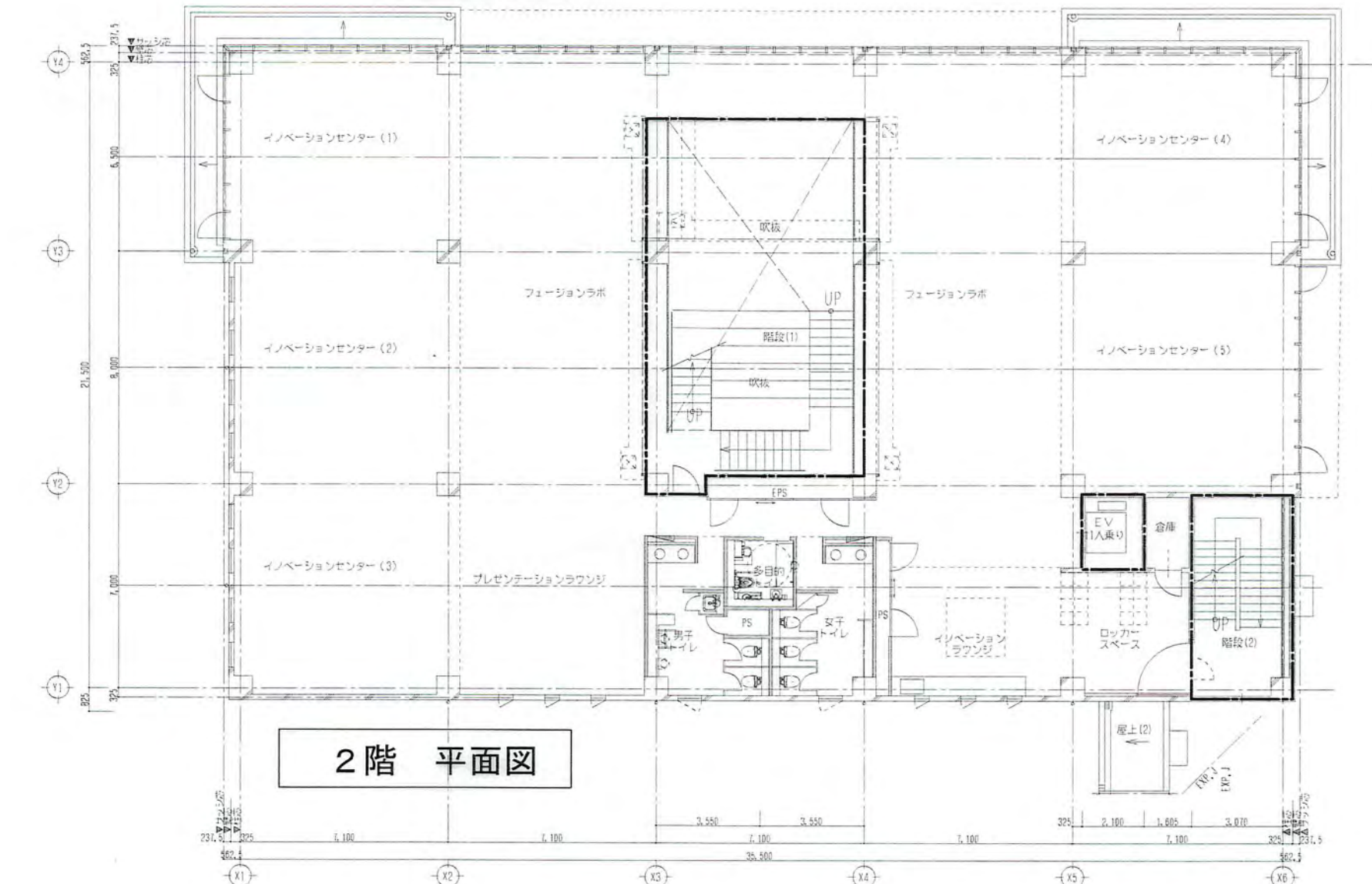
断面図 1



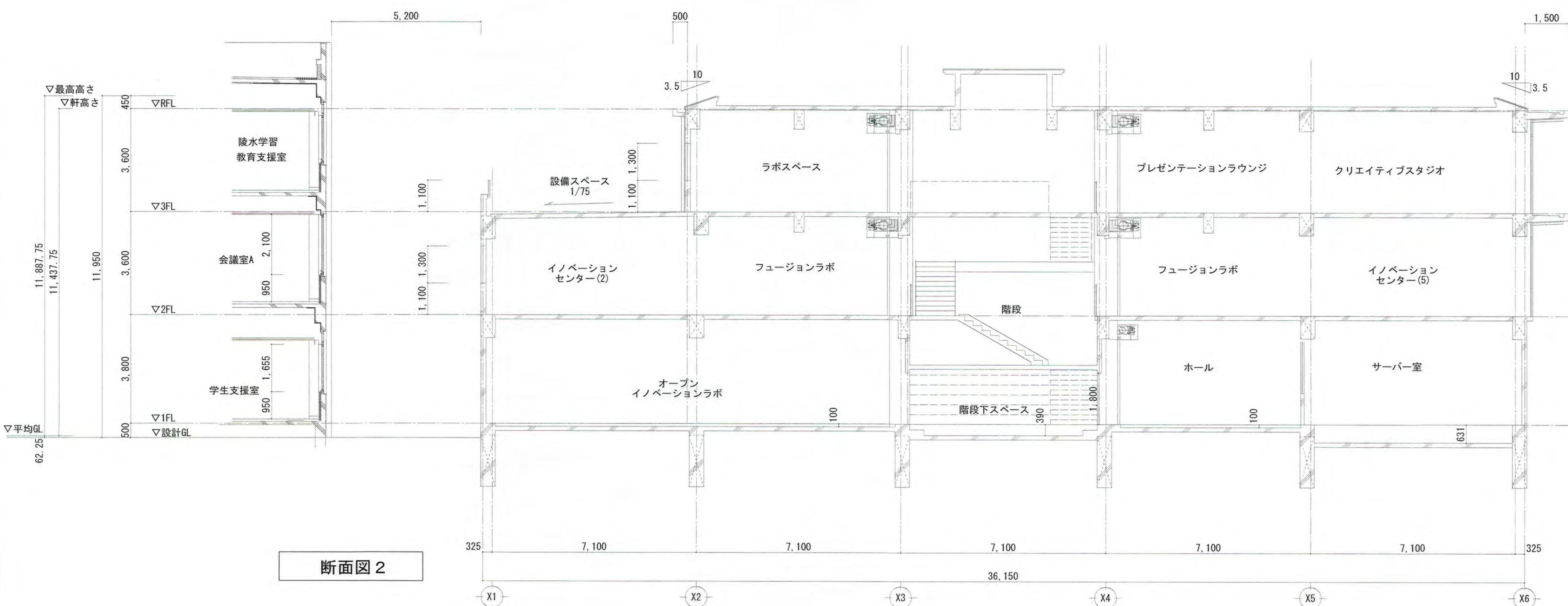
R階 平面図



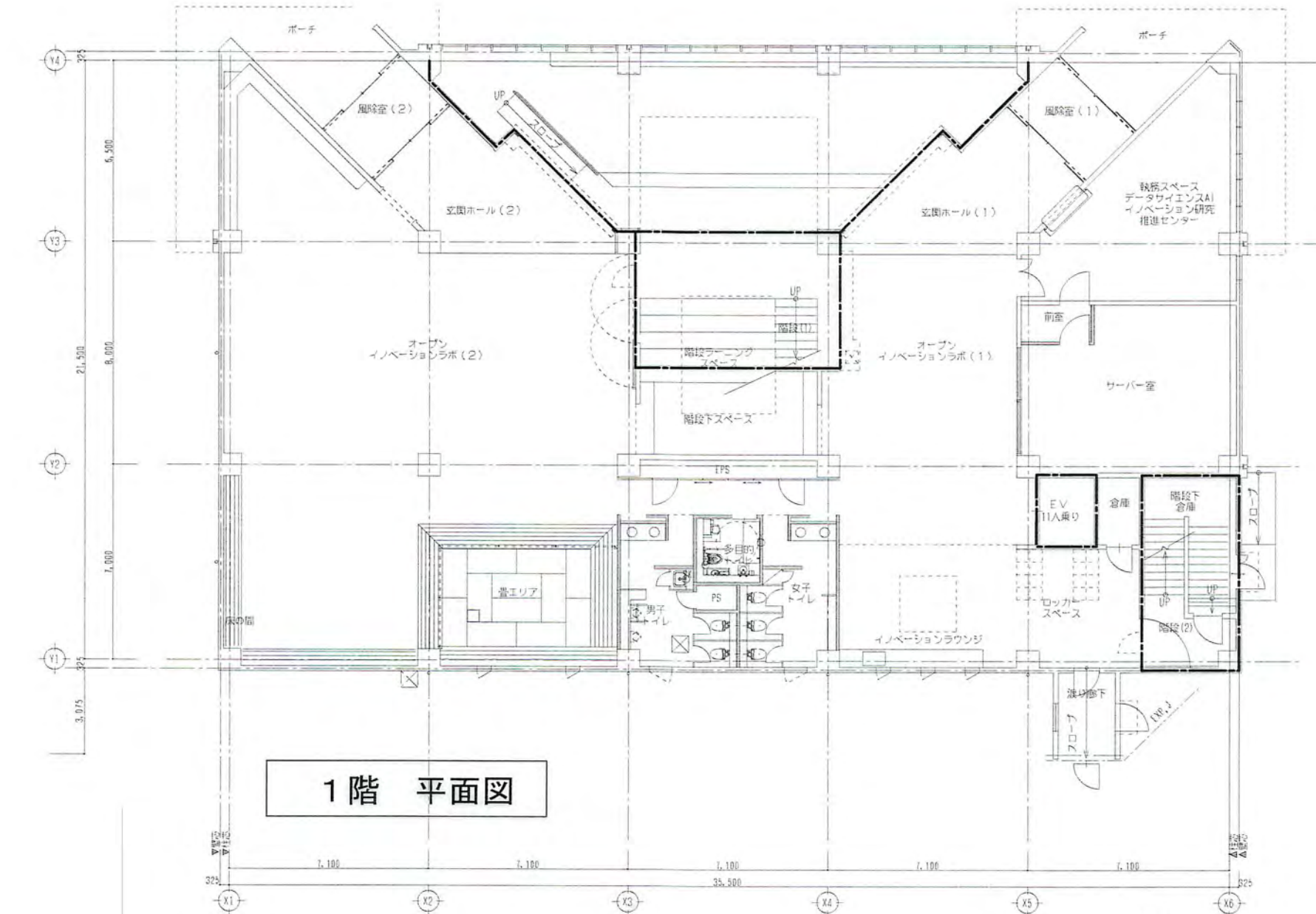
3階 平面図



2階 平面図



断面図 2



1階 平面図

凡例 防火区画を示す。

記 事	業務名称	滋賀大学（彦根）イニシアティブ棟新営設備設計業務	工事名称	滋賀大学（彦根）イニシアティブ棟新営その他機械設備工事	設計年月	令和 5年11月
	図面名称	建物断面図・防火区画図	図面名称	建物断面図・防火区画図	縮尺	A1: 1/100, 1/200 A3: 1/200, 1/400
	株式会社 総合設備コンサルタント 大阪事務所	一級建築士事務所 大阪府知事登録(へ) 第15280号 建築設備士(大庄) 第13E2-7076KM号 西田 泰章	図面番号	M-06		

機器表 (1)

記号	名称	仕様	電源 φ-V	消費電力 kW	起動 方式	台数	設置場所	備考
ACP-1-1	空冷ヒートポンプエアコン	形式 ビルマルチ形室外機 冷房能力 33.5 kW 暖房能力 37.5 kW 圧縮機 7.92 kW ファン 0.27 x 2 kW 付属品 スプリング式防振架台、他標準付属品共	3-200	10.00	直入	1	3F 設備スペース	
ACP-1-1-1	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形 (4方向吹) 室内機 センシング機能付 冷房能力 7.1 kW 暖房能力 8.0 kW ファン 0.053 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.072	直入	1	1F イノベーションゾーン	
ACP-1-1-2	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形 (4方向吹) 室内機 センシング機能付 冷房能力 8.0 kW 暖房能力 9.0 kW ファン 0.053 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.086	直入	1	2F イノベーションゾーン	
ACP-1-1-3	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形 (4方向吹) 室内機 センシング機能付 冷房能力 9.0 kW 暖房能力 10.0 kW ファン 0.106 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.128	直入	1	3F イノベーションゾーン	
ACP-1-2	空冷ヒートポンプエアコン	形式 ビルマルチ形室外機 冷房能力 85.0 kW 暖房能力 95.0 kW 圧縮機 (10.1)+(9.16) kW ファン (0.67 x 2)+(0.37 x 2) kW 付属品 スプリング式防振架台、他標準付属品共	3-200	22.80	直入	1	3F 設備スペース	
ACP-1-2-1	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形 (4方向吹) 室内機 センシング機能付 冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW ファン 0.053 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.043	直入	1	1F 執務スペース・待合エリア	
ACP-1-2-2	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形 (4方向吹) 室内機 センシング機能付 冷房能力 4.5 kW 暖房能力 5.0 kW ファン 0.053 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.037	直入	2	1F オープンイノベーション・玄関 (1)	
ACP-1-2-3	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形 (4方向吹) 室内機 センシング機能付 冷房能力 14.0 kW 暖房能力 16.0 kW ファン 0.106 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.217	直入	3	1F 未来創成エリア	
ACP-1-2-4	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井ビルトイン形室内機 冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW 風量 960 m3/h x 120 Pa ファン 0.130 kW 付属品 吸込パネル、吸込パネル用キャンバス、ドレンアップメカ、 ロングライフフィルター、吹出口アダプター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.111	直入	2	1F 階段ランゲスペース	
ACP-1-3	空冷ヒートポンプエアコン	形式 ビルマルチ形室外機 冷房能力 40.0 kW 暖房能力 45.0 kW 圧縮機 9.16 kW ファン 0.37 x 2 kW 付属品 スプリング式防振架台、他標準付属品共	3-200	10.60	直入	1	3F 設備スペース	
ACP-1-3-1	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形 (4方向吹) 室内機 センシング機能付 冷房能力 7.1 kW 暖房能力 8.0 kW ファン 0.053 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.072	直入	4	1F オープンイノベーション・玄関 (2)	
ACP-1-3-2	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形 (4方向吹) 室内機 センシング機能付 冷房能力 4.5 kW 暖房能力 5.0 kW ファン 0.053 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.037	直入	1	1F 差支	

- <特記事項>
- 冷房・暖房能力は、各補正 (能力・経年係数・外気温度・冷媒配管径) 後のJIS条件下での能力を示す。電気容量等は参考値とする。
 - 冷媒種はR410又はR32とする。
 - 定格電流20Aを超える場合、換算係数 ki=1.8以下となるよう、高周波対策 (アクティブフィルター取付等) を講ずること。

記号	名称	仕様	電源 φ-V	消費電力 kW	起動 方式	台数	設置場所	備考
ACP-2-1	空冷ヒートポンプエアコン	形式 ビルマルチ形室外機 冷房能力 56.0 kW 暖房能力 63.0 kW 圧縮機 (6.93) x 2 kW ファン (0.27 x 2) x 2 kW 付属品 スプリング式防振架台、他標準付属品共	3-200	17.00	直入	1	2F 設備スペース	
ACP-2-1-1	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形 (4方向吹) 室内機 センシング機能付 冷房能力 11.2 kW 暖房能力 12.5 kW ファン 0.106 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.217	直入	4	2F フュージョン棟	
ACP-2-1-2	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形 (4方向吹) 室内機 センシング機能付 冷房能力 4.5 kW 暖房能力 5.0 kW ファン 0.053 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.037	直入	1	2F イノベーションゾーン	
ACP-2-2	空冷ヒートポンプエアコン	形式 ビルマルチ形室外機 冷房能力 45.0 kW 暖房能力 50.0 kW 圧縮機 10.1 kW ファン 0.67 x 2 kW 付属品 スプリング式防振架台、他標準付属品共	3-200	12.50	直入	1	3F 設備スペース	
ACP-2-2-1	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形 (4方向吹) 室内機 冷房能力 11.2 kW 暖房能力 12.5 kW ファン 0.106 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.217	直入	1	2F イノベーション (1)	
ACP-2-2-2	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形 (4方向吹) 室内機 センシング機能付 冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW ファン 0.053 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.043	直入	1	2F イノベーション (1)	
ACP-2-2-3	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形 (4方向吹) 室内機 センシング機能付 冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW ファン 0.053 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.043	直入	1	2F イノベーション (2)	
ACP-2-2-4	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形 (4方向吹) 室内機 センシング機能付 冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW ファン 0.053 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.043	直入	1	2F イノベーション (2)	
ACP-2-2-5	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形 (4方向吹) 室内機 センシング機能付 冷房能力 4.5 kW 暖房能力 5.0 kW ファン 0.053 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.037	直入	1	2F イノベーション (3)	
ACP-2-2-6	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形 (4方向吹) 室内機 センシング機能付 冷房能力 7.1 kW 暖房能力 8.0 kW ファン 0.053 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.072	直入	1	2F イノベーション (3)	

記 事	業務名称	滋賀大学 (彦根) イニシアティブ棟新設設備設計業務	工事名称	滋賀大学 (彦根) イニシアティブ棟新設その他機械設備工事	設計年月	令和 5年11月
	図面名称	空調・換気設備 機器表 (1)	図面番号	M-07		
		株式会社 総合設備コンサルタント 大阪事務所 一般建築士事務所 大阪府知事登録 (へ) 第15280号 建築設備士 (大臣) 第13E2-7076KM号 西田 泰章	縮尺 A1: - A3: -			

機器表(2)

記号	名称	仕様	電源 φ-V	消費電力 kW	起動 方式	台数	設置場所	備考
ACP-2-3	空冷ヒートポンプエアコン	形式 ビルマルチ形室外機 冷房能力 28.0 kW 暖房能力 31.5 kW 圧縮機 6.91 kW ファン 0.27×2kW 付属品 スプリング式防振架台、他標準付属品共	3-200	8.48	直入	1	3F 設備スペース	
ACP-2-3-1	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形(4方向吹)室内機 センシング機能付 冷房能力 11.2 kW 暖房能力 12.5 kW ファン 0.106 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.217	直入	1	2F 416-ジョイント(4)	
ACP-2-3-2	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形(4方向吹)室内機 センシング機能付 冷房能力 3.6 kW 暖房能力 4.0 kW ファン 0.053 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.028	直入	1	2F 416-ジョイント(4)	
ACP-2-3-3	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形(4方向吹)室内機 センシング機能付 冷房能力 4.5 kW 暖房能力 5.0 kW ファン 0.053 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.037	直入	1	2F 416-ジョイント(5)	
ACP-2-3-4	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形(4方向吹)室内機 センシング機能付 冷房能力 4.5 kW 暖房能力 5.0 kW ファン 0.053 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.037	直入	1	2F 416-ジョイント(5)	
ACP-3-1	空冷ヒートポンプエアコン	形式 ビルマルチ形室外機 冷房能力 73.0 kW 暖房能力 82.5 kW 圧縮機 (10.3)+(7.02) kW ファン (0.67×2)+(0.27×2) kW 付属品 スプリング式防振架台、他標準付属品共	3-200	21.00	直入	1	3F 設備スペース	
ACP-3-1-1	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形(4方向吹)室内機 センシング機能付 冷房能力 7.1 kW 暖房能力 8.0 kW ファン 0.053 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.072	直入	4	3F 列設エリア331	
ACP-3-1-2	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形(4方向吹)室内機 センシング機能付 冷房能力 9.0 kW 暖房能力 10.0 kW ファン 0.106 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.128	直入	2	3F 416-ジョイント416	
ACP-3-1-3	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形(4方向吹)室内機 センシング機能付 冷房能力 11.2 kW 暖房能力 12.5 kW ファン 0.106 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.217	直入	2	3F 416-ジョイント	
ACP-3-2	空冷ヒートポンプエアコン	形式 ビルマルチ形室外機 冷房能力 40.0 kW 暖房能力 45.0 kW 圧縮機 9.16 kW ファン 0.37×2 kW 付属品 スプリング式防振架台、他標準付属品共	3-200	10.60	直入	1	3F 設備スペース	
ACP-3-2-1	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形(1方向吹)室内機 センシング機能付 冷房能力 3.6 kW 暖房能力 4.0 kW ファン 0.078 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.056	直入	6	3F 416-スペース	
ACP-3-2-2	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット形(1方向吹)室内機 センシング機能付 冷房能力 3.6 kW 暖房能力 4.0 kW ファン 0.078 kW 付属品 ドレンアップメカ、ロングライフフィルター、防振吊金物、リモコン	1-200	0.056	直入	4	3F 416-スペース	
	集中コントローラー	形式 タッチパネル式空調集中コントローラー 64グループ/128台	1-100	0.019	直入	1	1F 執務スペース 階下212A1	

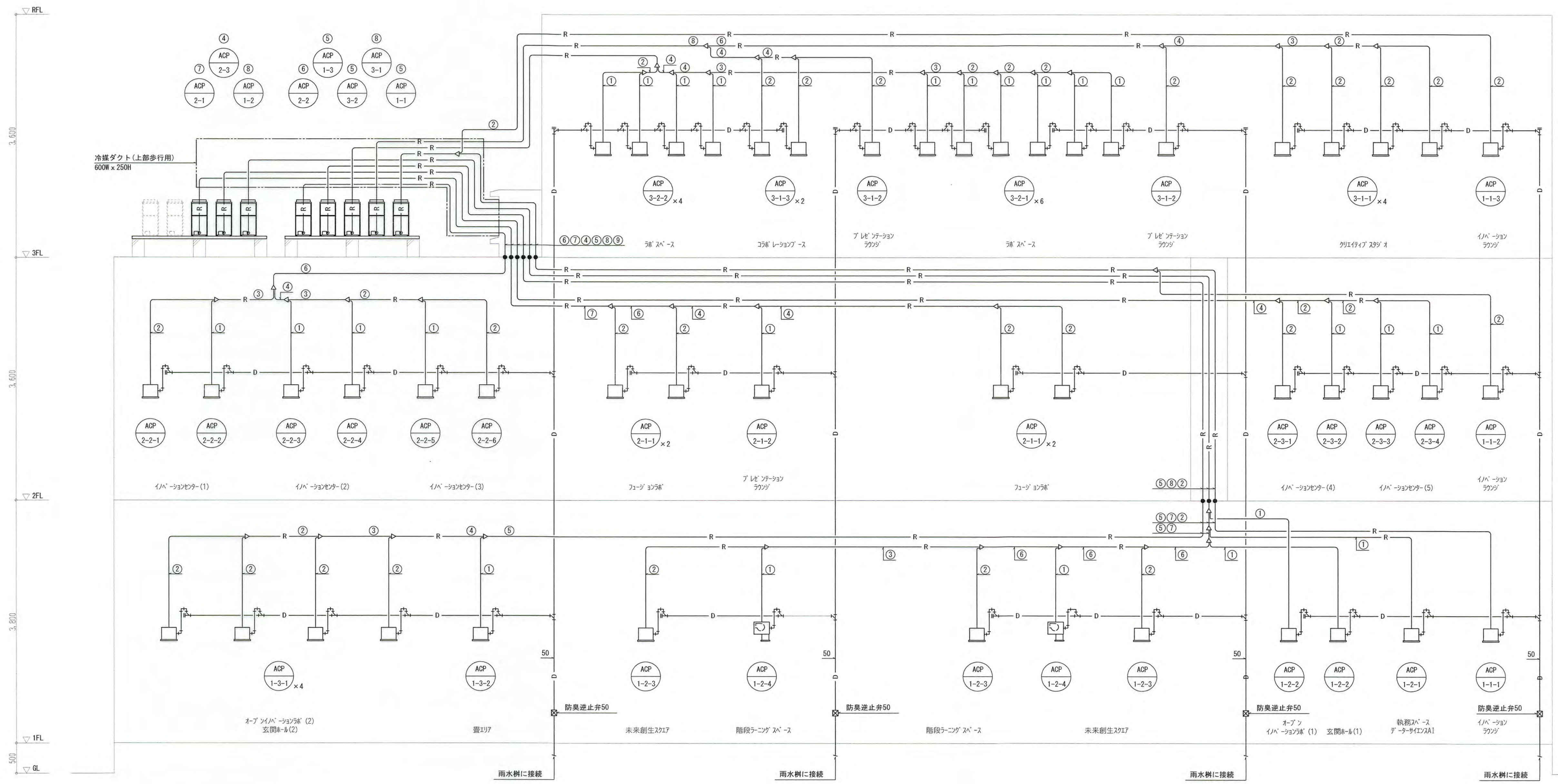
- <特記事項>
- 冷房・暖房能力は、各補正(能力・経年係数・外気温度・冷媒配管長)後のJIS条件下での能力を示す。電気容量等は参考値とする。
 - 冷媒種はR410又はR32とする。
 - 定格電流20Aを超える場合、換算係数 k_i=1.8以下となるよう、高周波対策(アクティブフィルター取付等)を講ずること。

記 事	業務名称	滋賀大学(彦根)イニシアティブ棟新当設備設計業務	工事名称	滋賀大学(彦根)イニシアティブ棟新営その他機械設備工事	設計年月	令和5年11月
	図面名称	空調・換気設備 機器表(2)	図面番号	M-08	縮尺	A1:- A3:-
	株式会社 総合設備コンサルタント 大阪事務所	一級建築士事務所 大阪府知事登録(へ) 第15280号 建築設備士(大臣) 第13E2-7076KM号 西田 泰章	印			

機器表 (3)

機器記号	名称	形式・形状	設置場所	台数	仕様			電動機		付属品			防振	備考	
					風量	機外静圧	交換効率	電源容量	消費電力	リモコンスイッチ		化粧パネル			フィルタ
					m ³ /h	Pa	%	φ-V	W	24h換気スイッチ	普通換気回路付				
共通仕様 1. 防振記号 A スプリング式防振架台 B 防振ゴムパット C 防振吊金物 2. 全熱交換器はマイコンタイプとする。 3. リモコンは、液晶パネル式、マイコンタイプ、普通換気自動切替機能付き、24時間換気設定対応とする。 4. CO2センサー付属とする。 5. 虫侵入防止ユニット付属とする。															
HEX-1-1	全熱交換ユニット	天井カセット	1階 イノベーションラウンジ	1	330	50	69	1-100	249	直入	○	○	○	標準	C
HEX-1-2	全熱交換ユニット	天井カセット	1階 執務スペース	1	210	80	73.5	1-100	186	直入	○	○	○	標準	C
HEX-1-3	全熱交換ユニット	天井カセット	1階 オープンイノベーションラボ(1)	1	390	100	69	1-100	249	直入	○	○	○	標準	C
HEX-1-4	全熱交換ユニット	天井カセット	1階 未来創生スクエア	2	320	100	69	1-100	249	直入	○	○	○	標準	C
HEX-1-5	全熱交換ユニット	天井カセット	1階 オープンイノベーションラボ(2)	4	300	100	69	1-100	249	直入	○	○	○	標準	C
HEX-1-6	全熱交換ユニット	天井カセット	1階 量エリア	1	180	30	70.5	1-100	128	直入	○	○	○	標準	C
HEX-2-1	全熱交換ユニット	天井カセット	2階 イノベーションラウンジ	1	300	70	69	1-100	249	直入	○	○	○	標準	C
HEX-2-2	全熱交換ユニット	天井カセット	2階 フュージョンラボ	4	280	100	69	1-100	249	直入	○	○	○	標準	C
HEX-2-3	全熱交換ユニット	天井カセット	2階 プレゼンテーションラウンジ	1	180	30	70.5	1-100	128	直入	○	○	○	標準	C
HEX-2-4	全熱交換ユニット	天井カセット	2階 イノベーションセンター (1)	1	140	40	73	1-100	80	直入	○	○	○	標準	C
HEX-2-5	全熱交換ユニット	天井カセット	2階 イノベーションセンター (1)	1	140	30	73	1-100	80	直入	○	○	○	標準	C
HEX-2-6	全熱交換ユニット	天井カセット	2階 イノベーションセンター (2)	1	150	30	73	1-100	80	直入	○	○	○	標準	C
HEX-2-7	全熱交換ユニット	天井カセット	2階 イノベーションセンター (2)	1	150	30	73	1-100	80	直入	○	○	○	標準	C
HEX-2-8	全熱交換ユニット	天井カセット	2階 イノベーションセンター (3)	1	140	30	73	1-100	80	直入	○	○	○	標準	C
HEX-2-9	全熱交換ユニット	天井カセット	2階 イノベーションセンター (3)	1	140	30	73	1-100	80	直入	○	○	○	標準	C
HEX-2-10	全熱交換ユニット	天井カセット	2階 イノベーションセンター (4)	1	140	50	70.5	1-100	128	直入	○	○	○	標準	C
HEX-2-11	全熱交換ユニット	天井カセット	2階 イノベーションセンター (4)	1	140	40	70.5	1-100	128	直入	○	○	○	標準	C
HEX-2-12	全熱交換ユニット	天井カセット	2階 イノベーションセンター (5)	1	150	40	70.5	1-100	128	直入	○	○	○	標準	C
HEX-2-13	全熱交換ユニット	天井カセット	2階 イノベーションセンター (5)	1	150	40	70.5	1-100	128	直入	○	○	○	標準	C
HEX-3-1	全熱交換ユニット	天井カセット	3階 イノベーションラウンジ	1	300	70	69	1-100	249	直入	○	○	○	標準	C
HEX-3-2	全熱交換ユニット	天井カセット	3階 クリエイティブスタジオ	2	270	100	73.5	1-100	186	直入	○	○	○	標準	C
HEX-3-3	全熱交換ユニット	天井カセット	3階 プレゼンテーションラウンジ	2	320	120	69	1-100	249	直入	○	○	○	標準	C
HEX-3-4	全熱交換ユニット	天井カセット	3階 コラボレーションブース	1	140	30	73.5	1-100	186	直入	○	○	○	標準	C
HEX-3-5	全熱交換ユニット	天井カセット	3階 ラボスペース(西)	1	160	40	70.5	1-100	128	直入	○	○	○	標準	C
HEX-3-6	全熱交換ユニット	天井カセット	3階 ラボスペース(西)	1	160	40	70.5	1-100	128	直入	○	○	○	標準	C
HEX-3-7	全熱交換ユニット	天井カセット	3階 ラボスペース(西)	1	160	50	70.5	1-100	128	直入	○	○	○	標準	C
HEX-3-8	全熱交換ユニット	天井カセット	3階 ラボスペース(南)	1	200	40	70.5	1-100	128	直入	○	○	○	標準	C
HEX-3-9	全熱交換ユニット	天井カセット	3階 ラボスペース(南)	1	200	40	70.5	1-100	128	直入	○	○	○	標準	C

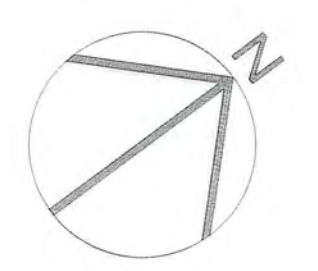
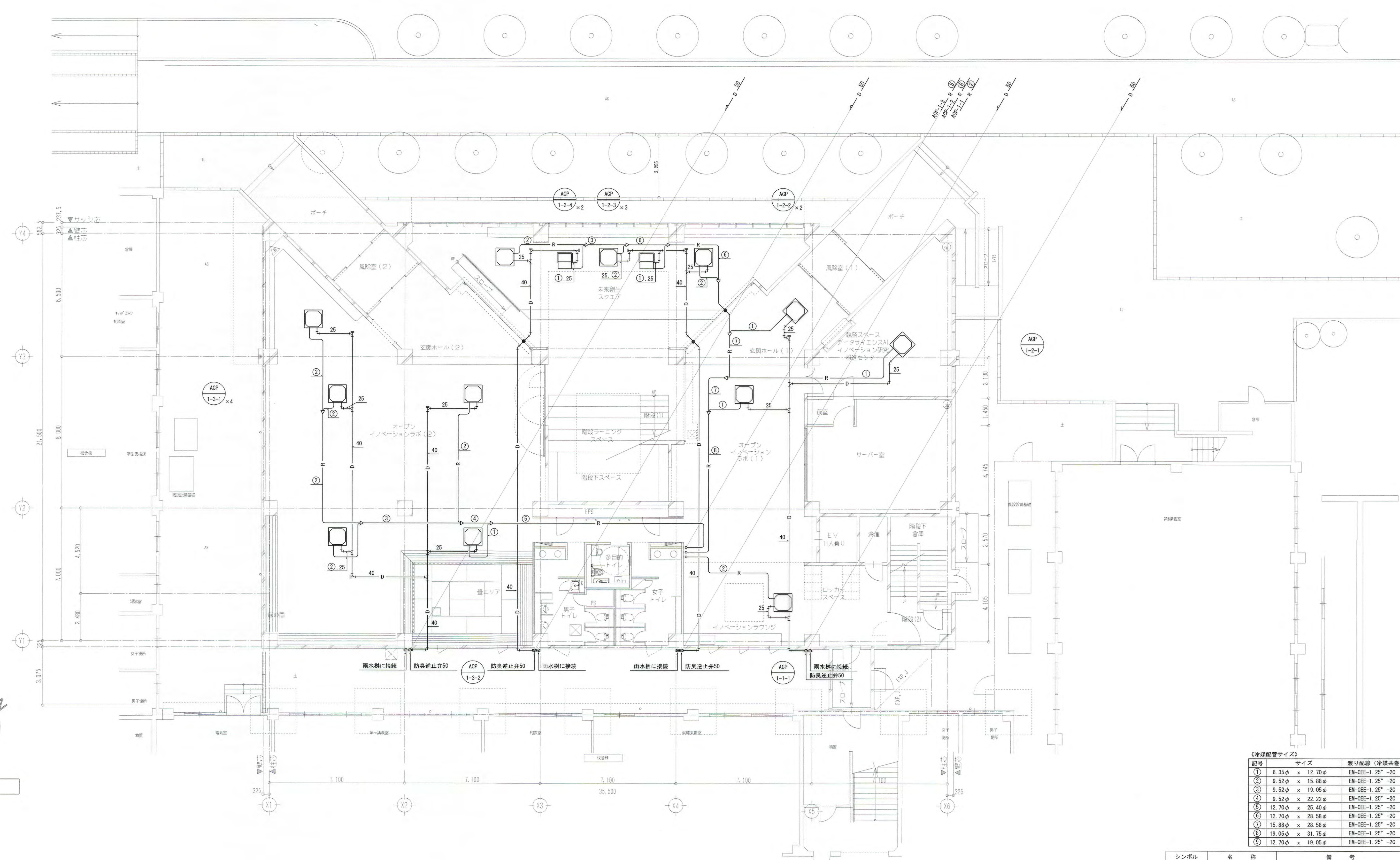
機器記号	名称	形式・形状	系統名	設置場所	台数	仕様			電動機			防振	備考	
						番手	風量	機外静圧	電源容量	消費電力	起動方式			非常電源
						接続口径	m ³ /h	Pa	φ-V	W				
共通仕様 1. 防振記号 A スプリング式防振架台 B 防振ゴムパット C 防振吊金物														
FE-1-1	排気ファン	天井扇	1階 多目的トイレ	1階 多目的トイレ	1	150φ	130	50	1-100	29.5	直入		C	
FE-1-2	排気ファン	消音ボックス付ストレートシロッコファン	1階 男子トイレ	1階 男子トイレ	1	200φ	470	160	1-100	87.5	直入		C	
FE-1-3	排気ファン	消音ボックス付ストレートシロッコファン	1階 女子トイレ	1階 女子トイレ	1	200φ	440	140	1-100	87.5	直入		C	
FE-1-4	排気ファン	天井扇	1階 倉庫	1階 倉庫	1	100φ	50	20	1-100	14	直入		C	
FE-2-1	排気ファン	天井扇	2階 多目的トイレ	2階 多目的トイレ	1	150φ	130	50	1-100	29.5	直入		C	
FE-2-2	排気ファン	消音ボックス付ストレートシロッコファン	2階 男子トイレ	2階 男子トイレ	1	200φ	470	160	1-100	87.5	直入		C	
FE-2-3	排気ファン	消音ボックス付ストレートシロッコファン	2階 女子トイレ	2階 女子トイレ	1	200φ	440	140	1-100	87.5	直入		C	
FE-2-4	排気ファン	天井扇	2階 倉庫	2階 倉庫	1	100φ	50	30	1-100	14	直入		C	
FE-3-1	排気ファン	消音ボックス付ストレートシロッコファン	3階 トイレ	3階 トイレ	1	100φ	130	60	1-100	23.5	直入		C	
FE-3-2	排気ファン	消音ボックス付ストレートシロッコファン	3階 男子トイレ	3階 男子トイレ	1	200φ	470	170	1-100	87.5	直入		C	
FE-3-3	排気ファン	消音ボックス付ストレートシロッコファン	3階 女子トイレ	3階 女子トイレ	1	200φ	440	140	1-100	87.5	直入		C	
FE-3-4	排気ファン	天井扇	3階 倉庫	3階 倉庫	1	100φ	50	30	1-100	14	直入		C	



【冷媒配管サイズ】

記号	サイズ	渡り配線 (冷媒共巻)
①	6.35φ x 12.70φ	EM-CCE-1.25°-2C
②	9.52φ x 15.88φ	EM-CCE-1.25°-2C
③	9.52φ x 19.05φ	EM-CCE-1.25°-2C
④	9.52φ x 22.22φ	EM-CCE-1.25°-2C
⑤	12.70φ x 25.40φ	EM-CCE-1.25°-2C
⑥	12.70φ x 28.58φ	EM-CCE-1.25°-2C
⑦	15.88φ x 28.58φ	EM-CCE-1.25°-2C
⑧	19.05φ x 31.75φ	EM-CCE-1.25°-2C
⑨	12.70φ x 19.05φ	EM-CCE-1.25°-2C

シンボル	名称	備考
— R —	冷媒管	冷媒用被覆断熱銅管
— D —	ドレン管 (屋内)	空調ドレン用結露防止層付硬質塩化ビニル管
— D —	ドレン管 (屋外)	排水用硬質塩化ビニル管 (カラーVP)
— ● —	防火区画貫通処	国土交通大臣認定品

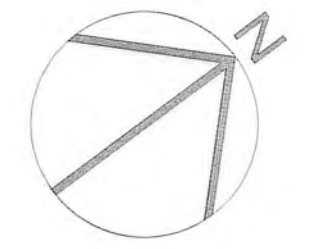


1階平面図

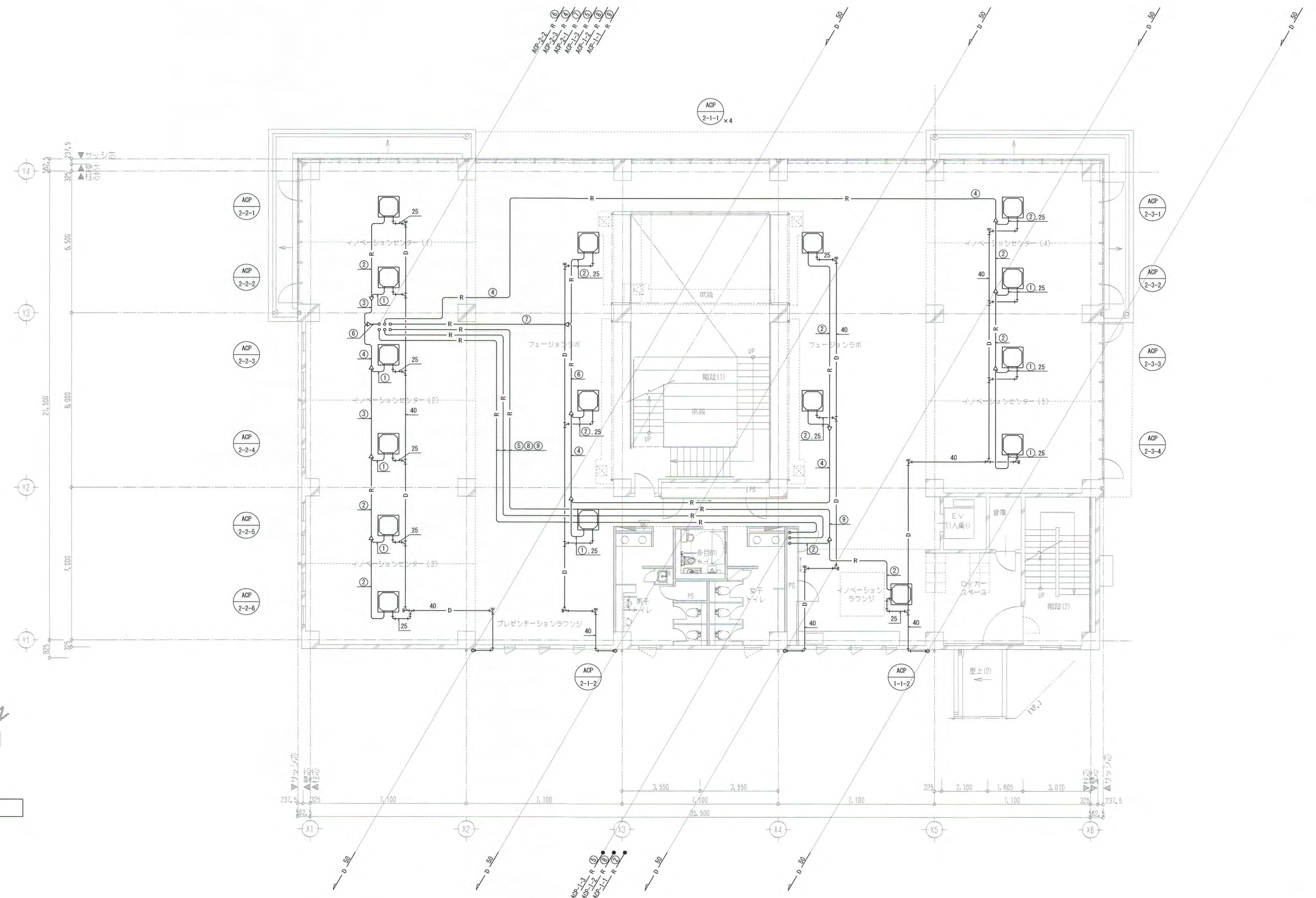
【冷媒配管サイズ】

記号	サイズ	兼り配線 (冷媒共巻)
①	6.35φ x 12.70φ	EM-OEE-1.25"-2C
②	9.52φ x 15.88φ	EM-OEE-1.25"-2C
③	9.52φ x 19.05φ	EM-OEE-1.25"-2C
④	9.52φ x 22.22φ	EM-OEE-1.25"-2C
⑤	12.70φ x 25.40φ	EM-OEE-1.25"-2C
⑥	12.70φ x 28.58φ	EM-OEE-1.25"-2C
⑦	15.88φ x 28.58φ	EM-OEE-1.25"-2C
⑧	19.05φ x 31.75φ	EM-OEE-1.25"-2C
⑨	12.70φ x 19.05φ	EM-OEE-1.25"-2C

シンボル	名称	備考
— R —	冷媒管	冷媒用被覆断熱銅管
— D —	ドレン管 (屋内)	空調ドレン用結露防止層付硬質塩化ビニル管
— D —	ドレン管 (屋外)	排水用硬質塩化ビニル管 (カラーVP)
●	防火区画貫通処	国土交通大臣認定品



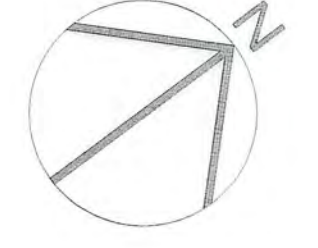
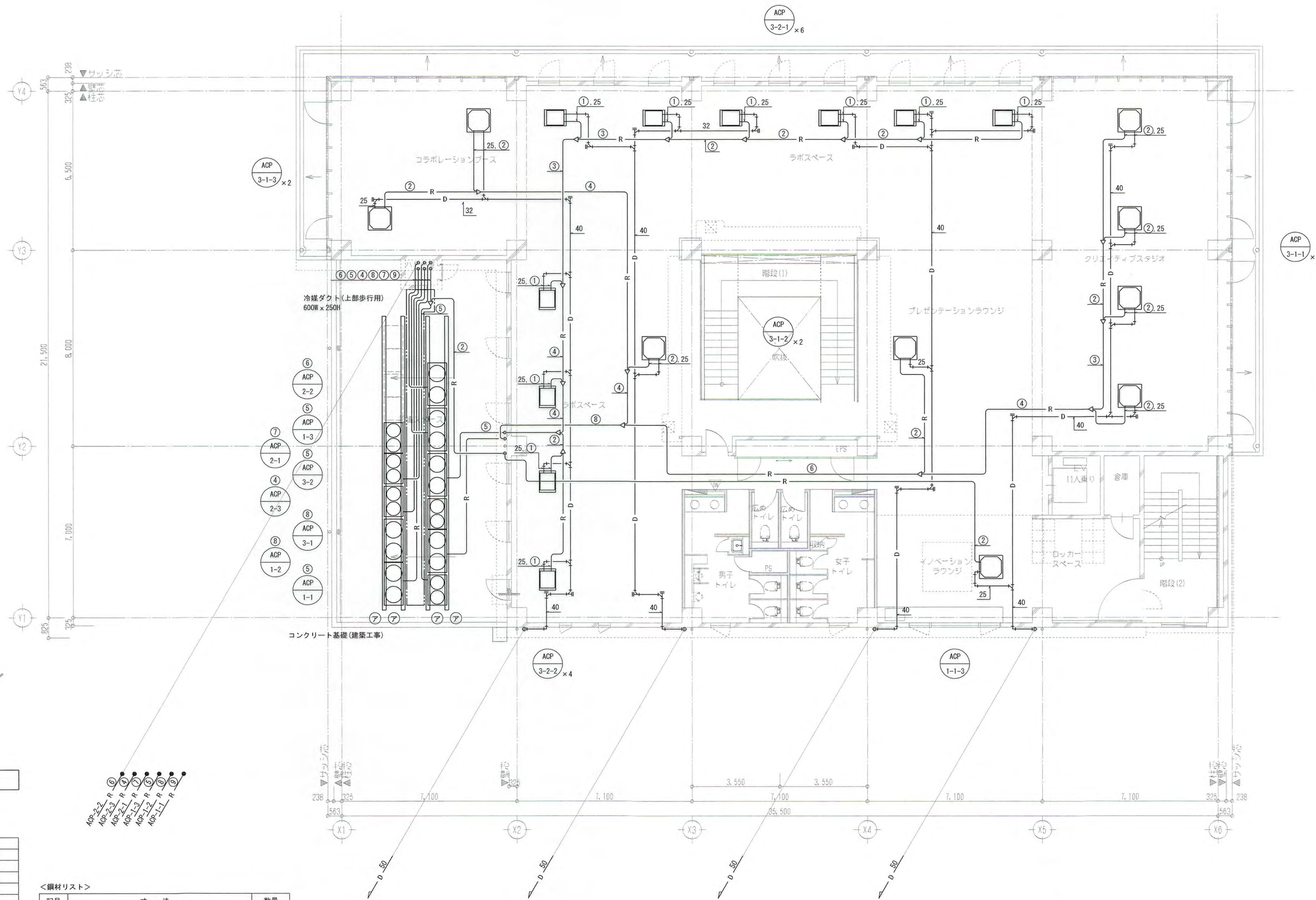
2階平面図



【冷媒配管サイズ】

記号	サイズ	渡り配線 (冷媒共巻)
①	6.35φ x 12.70φ	EM-GEE-1.25"-2C
②	9.52φ x 15.88φ	EM-GEE-1.25"-2C
③	9.52φ x 19.05φ	EM-GEE-1.25"-2C
④	9.52φ x 22.22φ	EM-GEE-1.25"-2C
⑤	12.70φ x 25.40φ	EM-GEE-1.25"-2C
⑥	12.70φ x 28.58φ	EM-GEE-1.25"-2C
⑦	15.88φ x 28.58φ	EM-GEE-1.25"-2C
⑧	19.05φ x 31.75φ	EM-GEE-1.25"-2C
⑨	12.70φ x 19.05φ	EM-GEE-1.25"-2C

シンボル	名称	備考
— R —	冷媒管	冷媒用被覆断熱銅管
— D —	ドレン管 (屋内)	空調ドレン用結露防止層付硬質塩化ビニル管
— D —	ドレン管 (屋外)	排水用硬質塩化ビニル管 (カラーVP)
●	防火区画貫通処	国土交通大臣認定品



3階平面図

【冷媒配管サイズ】

記号	サイズ
①	6.35φ x 12.70φ
②	9.52φ x 15.88φ
③	9.52φ x 19.05φ
④	9.52φ x 22.22φ
⑤	12.70φ x 25.40φ
⑥	12.70φ x 28.58φ
⑦	15.88φ x 28.58φ
⑧	19.05φ x 31.75φ
⑨	12.70φ x 19.05φ

<鋼材リスト>

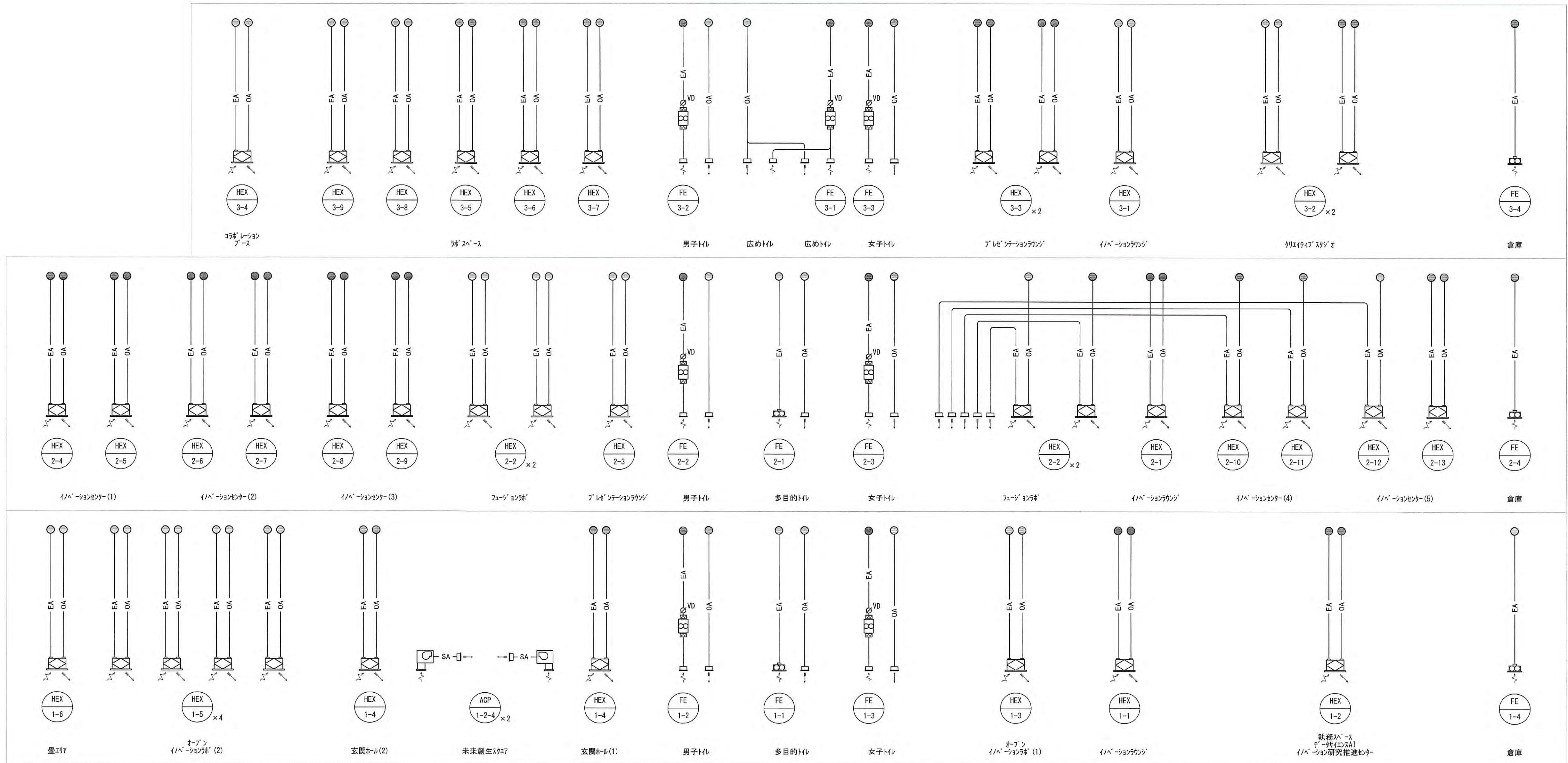
記号	寸法	数量
㉗	H形鋼 150 x 150 x 7 x 10 x 12,000L	4

※鋼材は溶融亜鉛メッキ製とする。

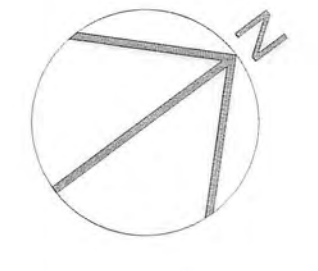
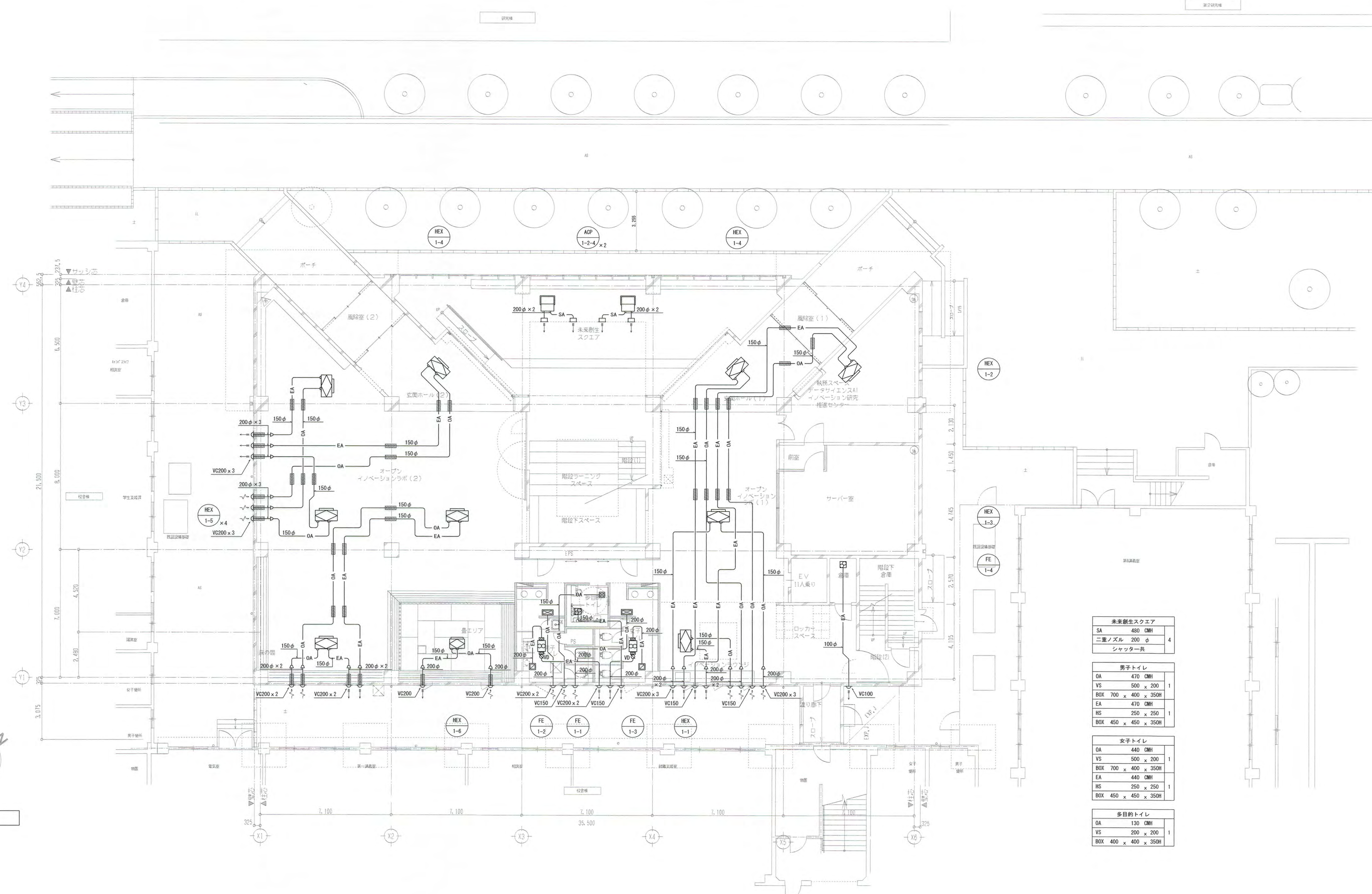
【冷媒配管サイズ】

記号	サイズ	源り配線 (冷媒共巻)
①	6.35φ x 12.70φ	EM-GEE-1.25"-2C
②	9.52φ x 15.88φ	EM-GEE-1.25"-2C
③	9.52φ x 19.05φ	EM-GEE-1.25"-2C
④	9.52φ x 22.22φ	EM-GEE-1.25"-2C
⑤	12.70φ x 25.40φ	EM-GEE-1.25"-2C
⑥	12.70φ x 28.58φ	EM-GEE-1.25"-2C
⑦	15.88φ x 28.58φ	EM-GEE-1.25"-2C
⑧	19.05φ x 31.75φ	EM-GEE-1.25"-2C
⑨	12.70φ x 19.05φ	EM-GEE-1.25"-2C

シンボル	名称	備考
— R —	冷媒管	冷媒用被覆断熱鋼管
— D —	ドレン管 (屋内)	空調ドレン用結露防止層付硬質塩化ビニル管
— D —	ドレン管 (屋外)	排水用硬質塩化ビニル管 (カラーVP)
●	防火区画貫通処	国土交通大臣認定品



シンボル	名称	備考
— SA —	給気ダクト	亜鉛鉄板製 (低圧)
— OA —	外気ダクト	亜鉛鉄板製 (低圧)
— EA —	排気ダクト	亜鉛鉄板製 (低圧)
☒	たわみ継手	
— VD —	風量調整ダンパー	
● VC	バンドキャップ	アルミ製深型 (防虫網付)



1階平面図

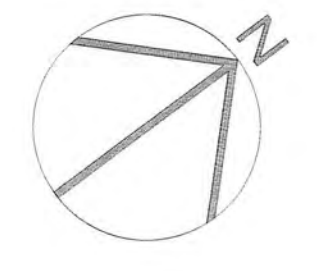
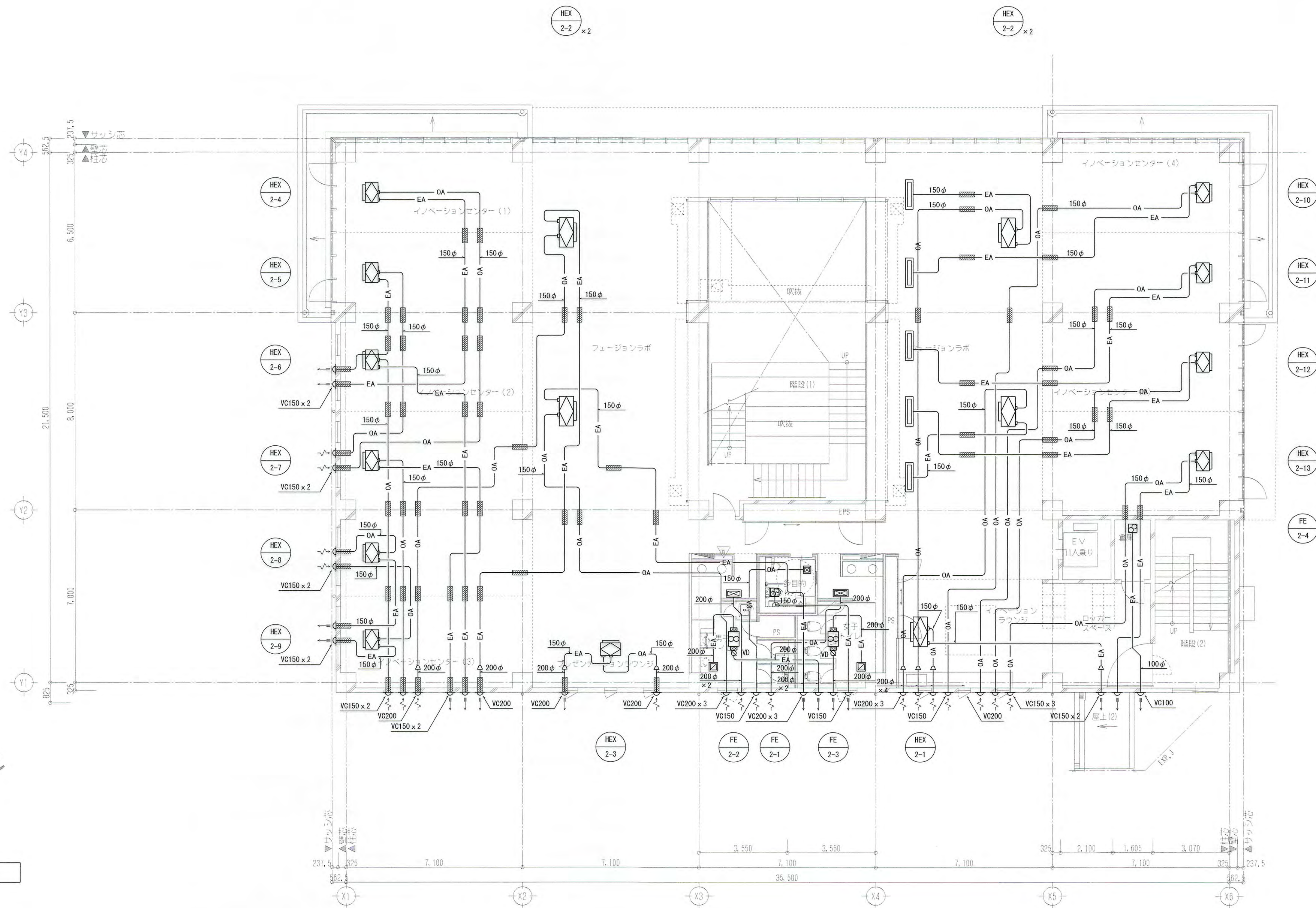
未来創生スクエア			
SA	480 CMH		4
二重ノズル	200 φ		
シャッター共			

男子トイレ			
OA	470 CMH		1
VS	500 x 200		
BOX	700 x 400 x 350H		
EA	470 CMH		1
HS	250 x 250		
BOX	450 x 450 x 350H		

女子トイレ			
OA	440 CMH		1
VS	500 x 200		
BOX	700 x 400 x 350H		
EA	440 CMH		1
HS	250 x 250		
BOX	450 x 450 x 350H		

多目的トイレ			
OA	130 CMH		1
VS	200 x 200		
BOX	400 x 400 x 350H		

<注記>
1) 図中影線印は、梁貫通部を示す。



2階平面図

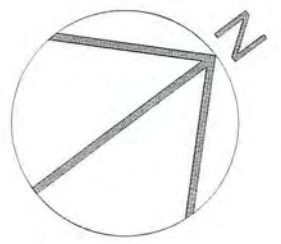
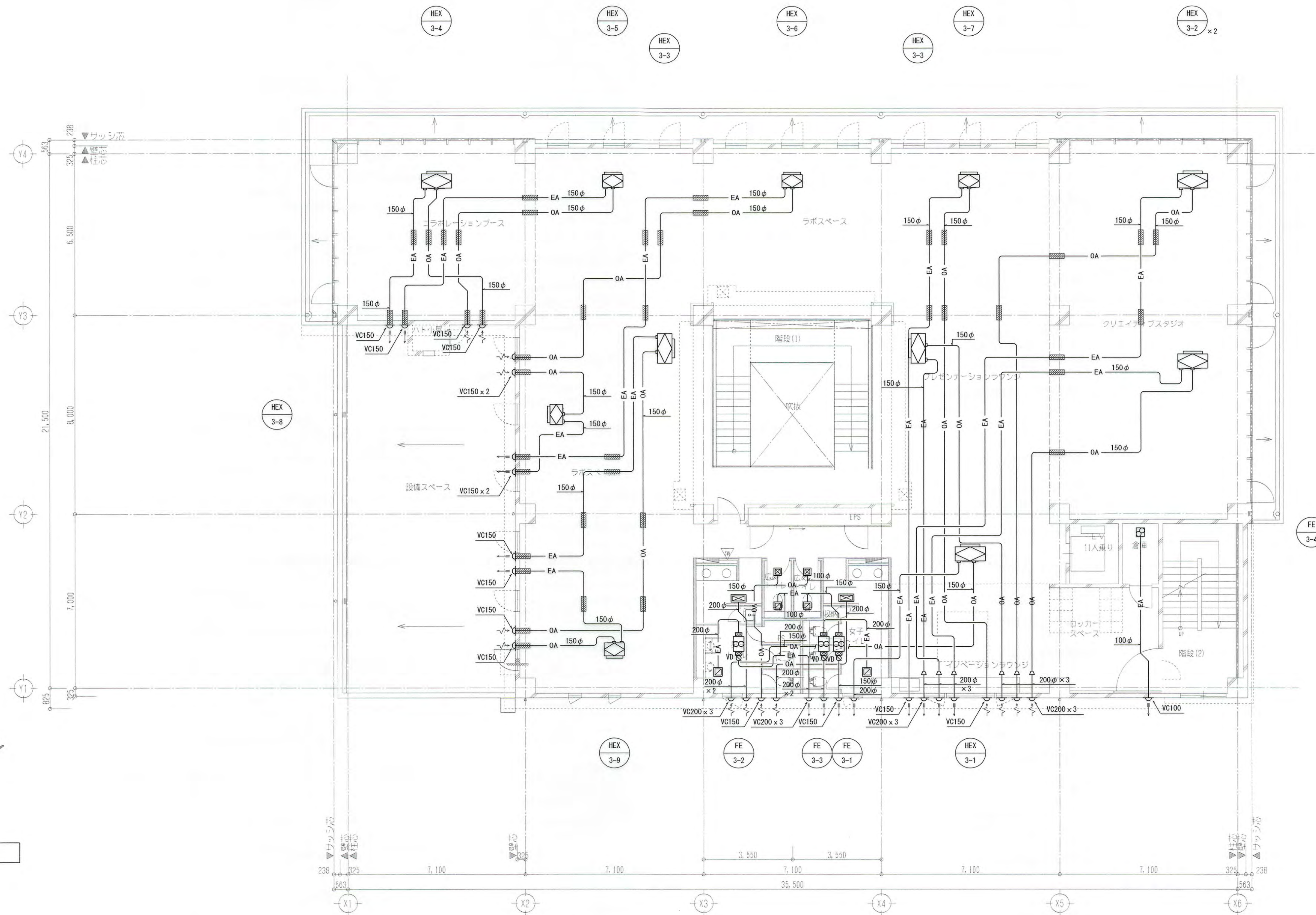
フュージョラボ		
SA	280 CMH	2
VTL-2	-1,000 L	
BOX	300 x 1,200 x 350H	
SA	140 CMH	1
VTL-2	-1,000 L	
BOX	300 x 1,200 x 350H	
SA	150 CMH	2
VTL-2	-1,000 L	
BOX	300 x 1,200 x 350H	

男子トイレ		
OA	470 CMH	1
VS	500 x 200	
BOX	700 x 400 x 350H	
EA	470 CMH	1
HS	250 x 250	
BOX	450 x 450 x 350H	

女子トイレ		
OA	440 CMH	1
VS	500 x 200	
BOX	700 x 400 x 350H	
EA	440 CMH	1
HS	250 x 250	
BOX	450 x 450 x 350H	

多目的トイレ		
OA	130 CMH	1
VS	200 x 200	
BOX	400 x 400 x 350H	

<注記>
1) 図中印は、梁貫通部を示す。



3階平面図

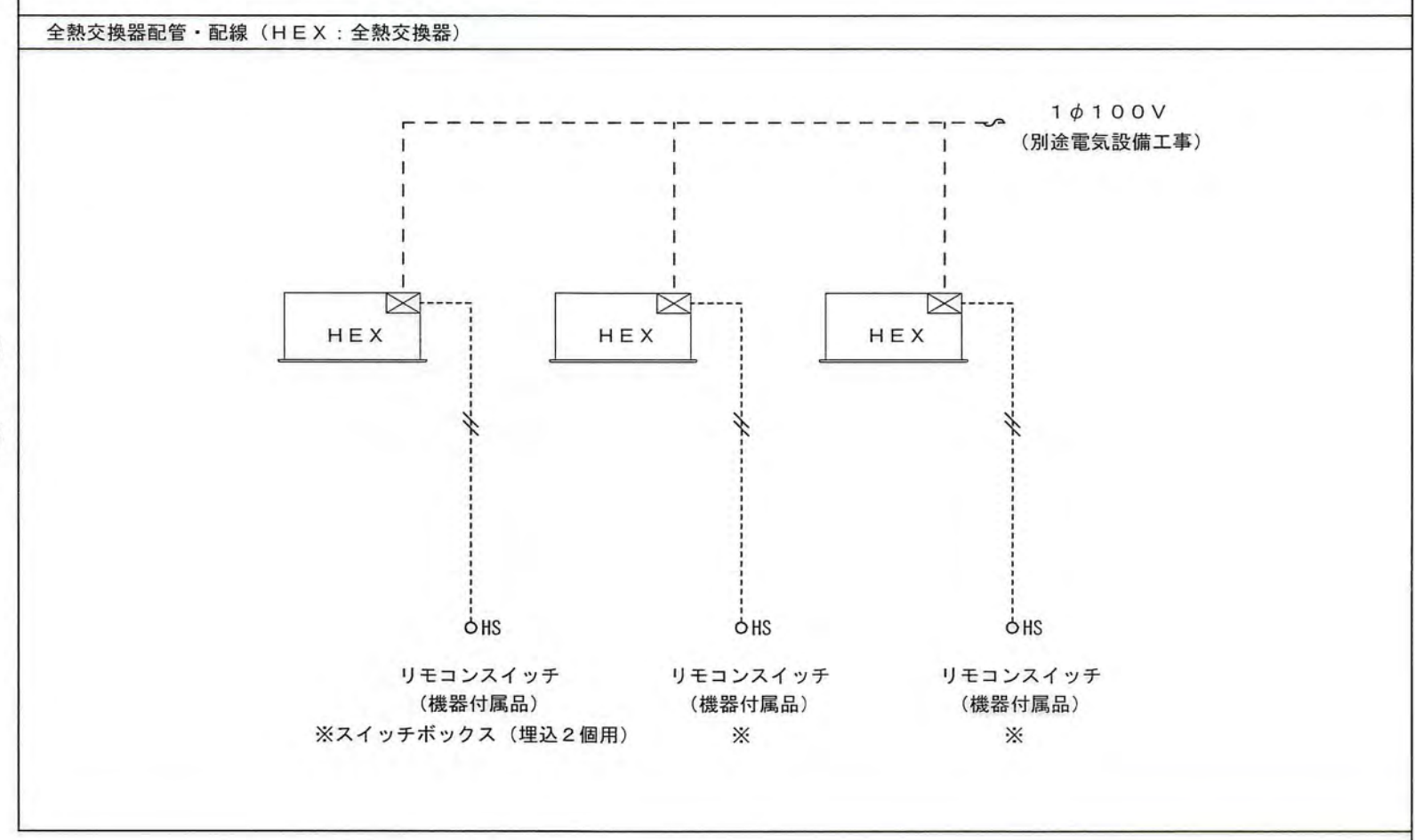
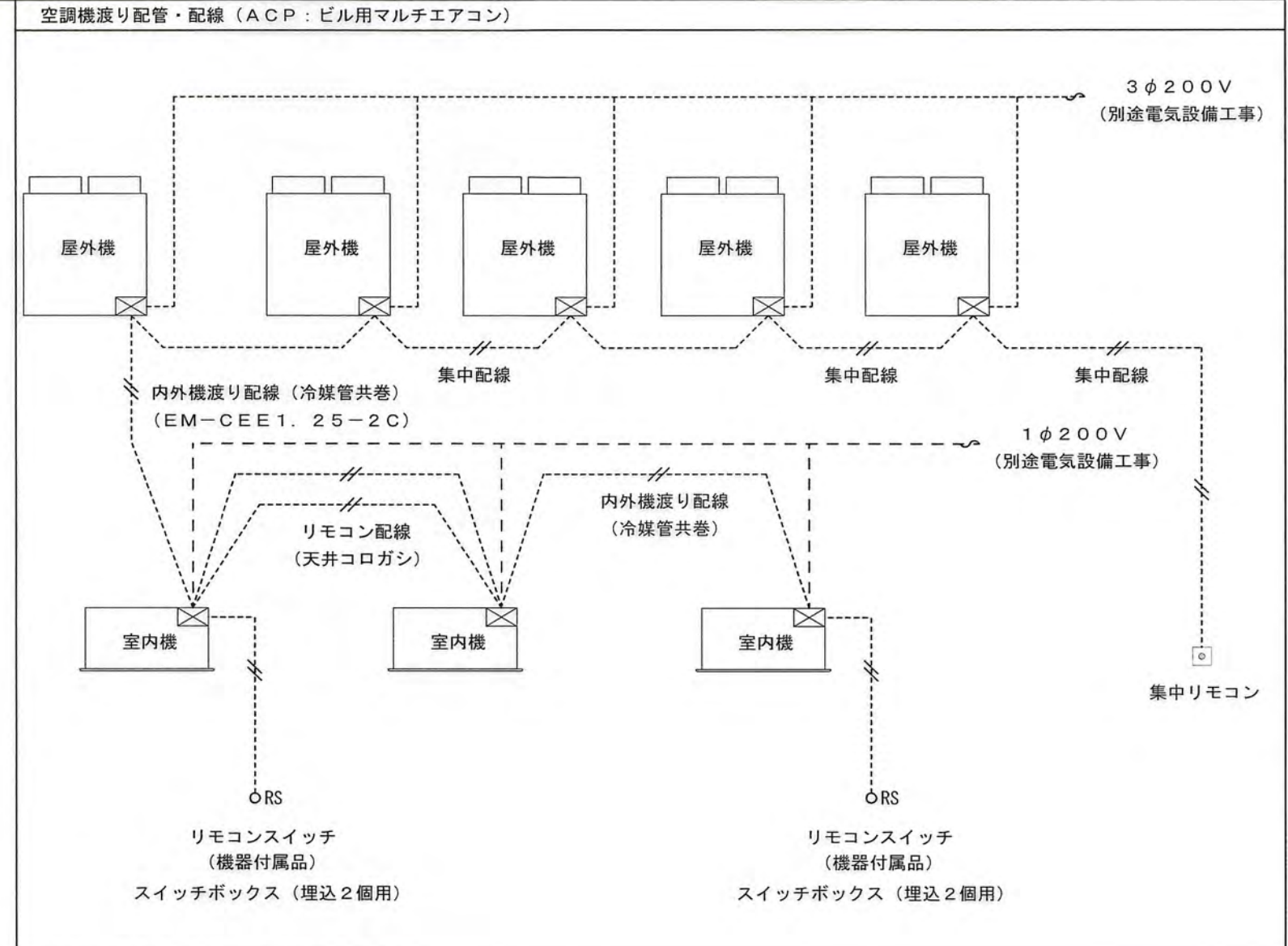
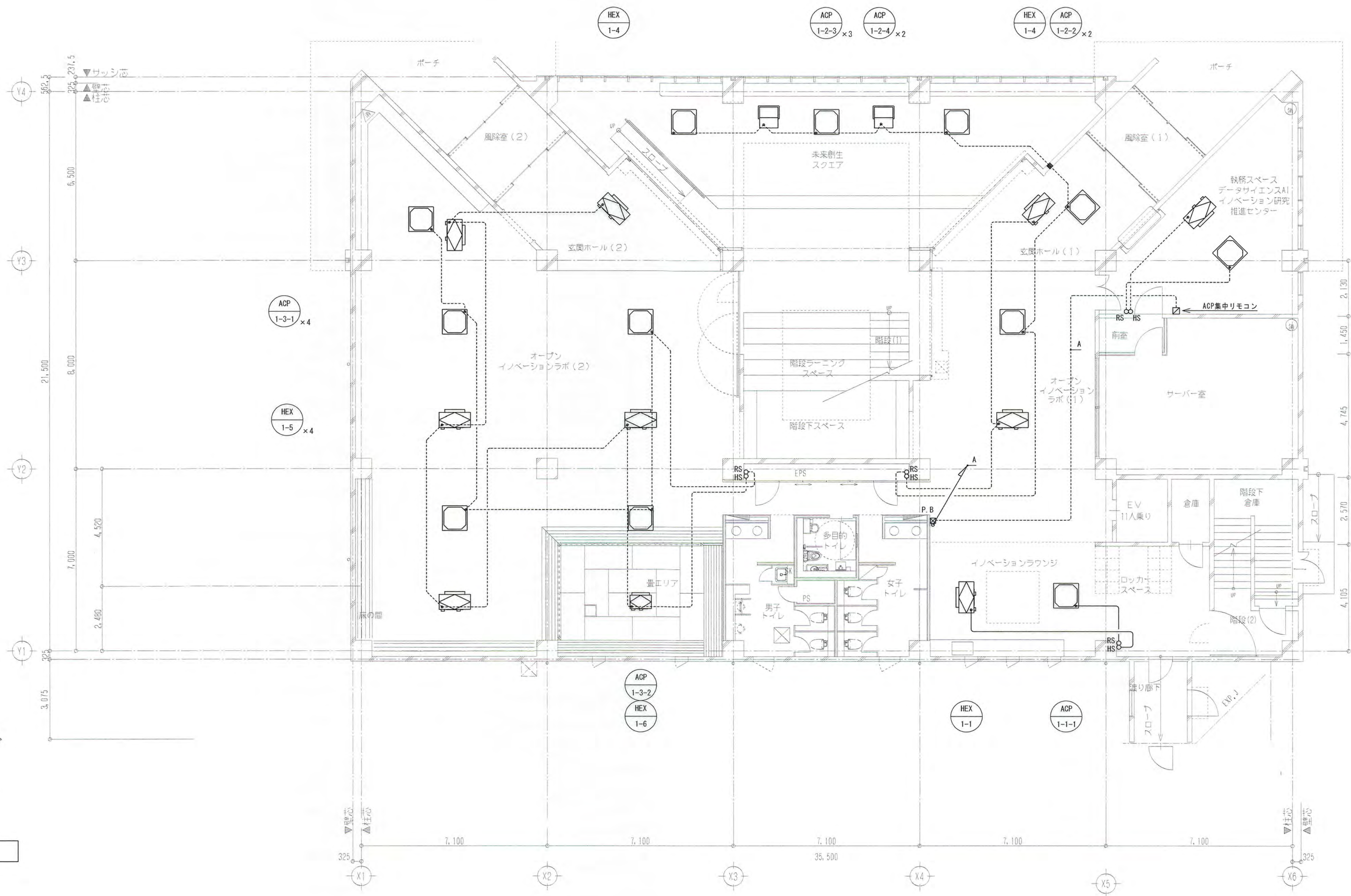
男子トイレ	
OA	470 CMH
VS	500 x 200
BOX	700 x 400 x 350H
EA	470 CMH
HS	250 x 250
BOX	450 x 450 x 350H

女子トイレ	
OA	440 CMH
VS	500 x 200
BOX	700 x 400 x 350H
EA	440 CMH
HS	250 x 250
BOX	450 x 450 x 350H

広めトイレ	
OA	65 CMH
VS	200 x 200
BOX	400 x 400 x 350H
EA	65 CMH
HS	200 x 200
BOX	400 x 400 x 350H

<注記>
1) 図中斜線印は、梁貫通部を示す。

株式会社 総合設備コンサルタント 大阪事務所
 一級建築士事務所 大阪府知事登録（へ） 第15280号
 建築設備士（大臣） 第13E2-7076KM号 西田 泰幸



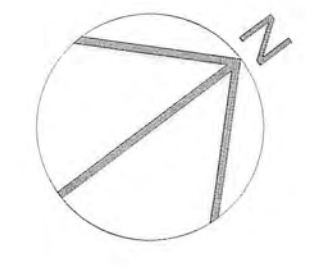
平面図記号凡例

平面図記号	内容
---	露出配管
—	ころがし配線
□ P.B	プルボックス (250×250×100H)
◆	防火区画貫通部

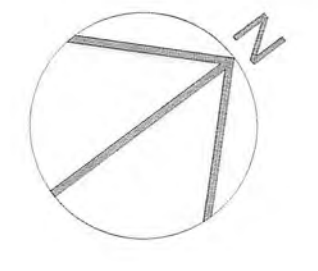
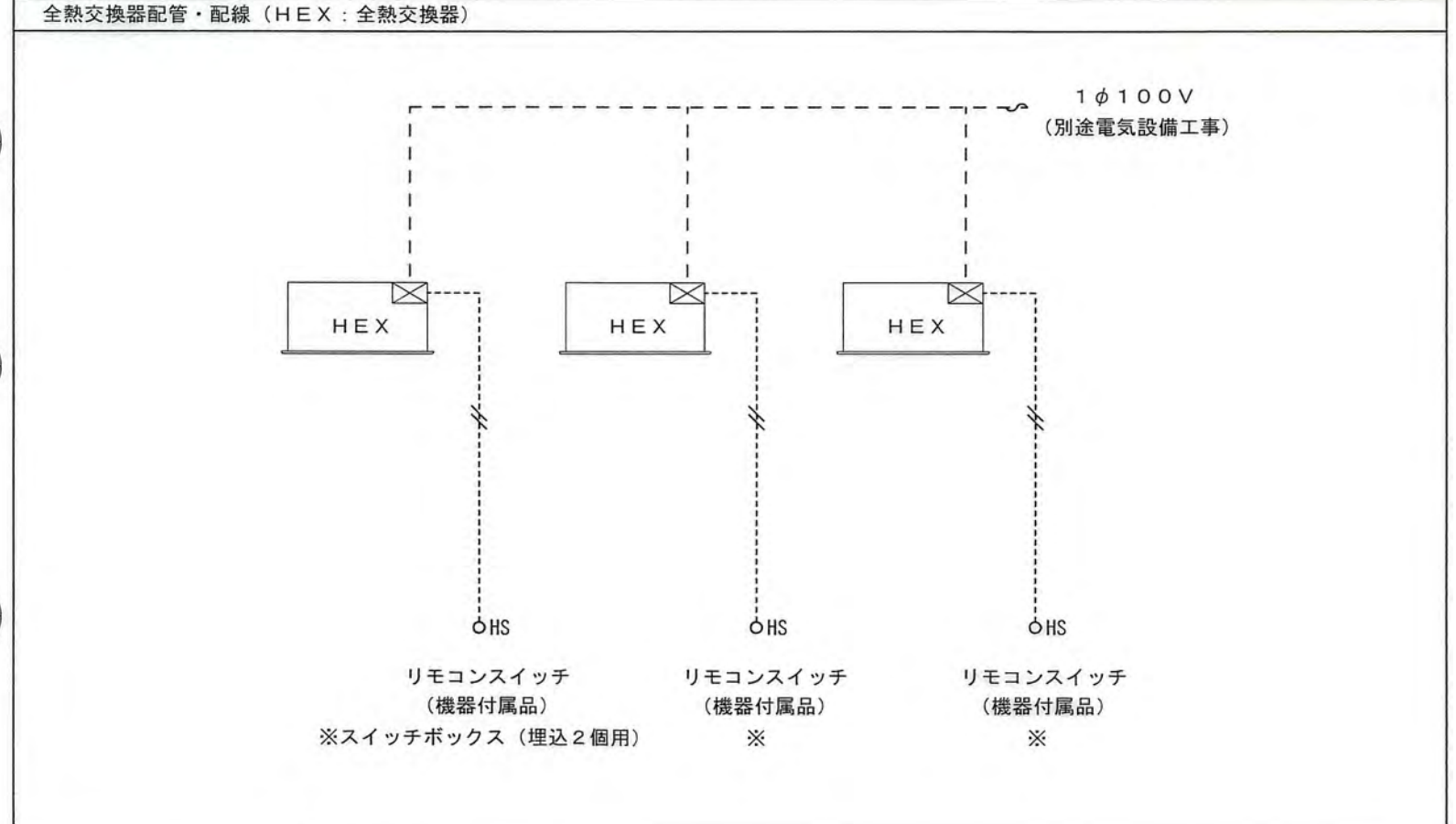
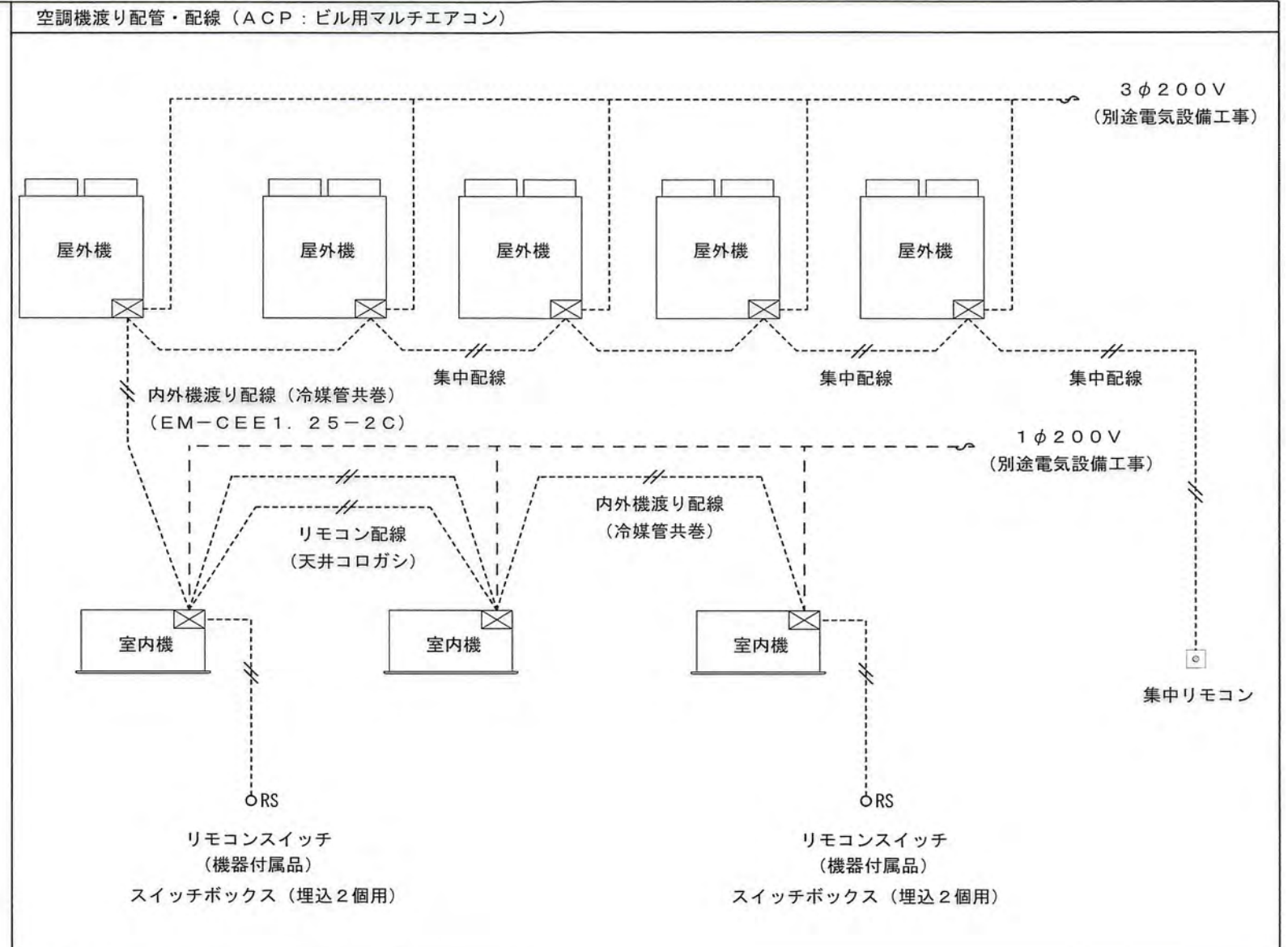
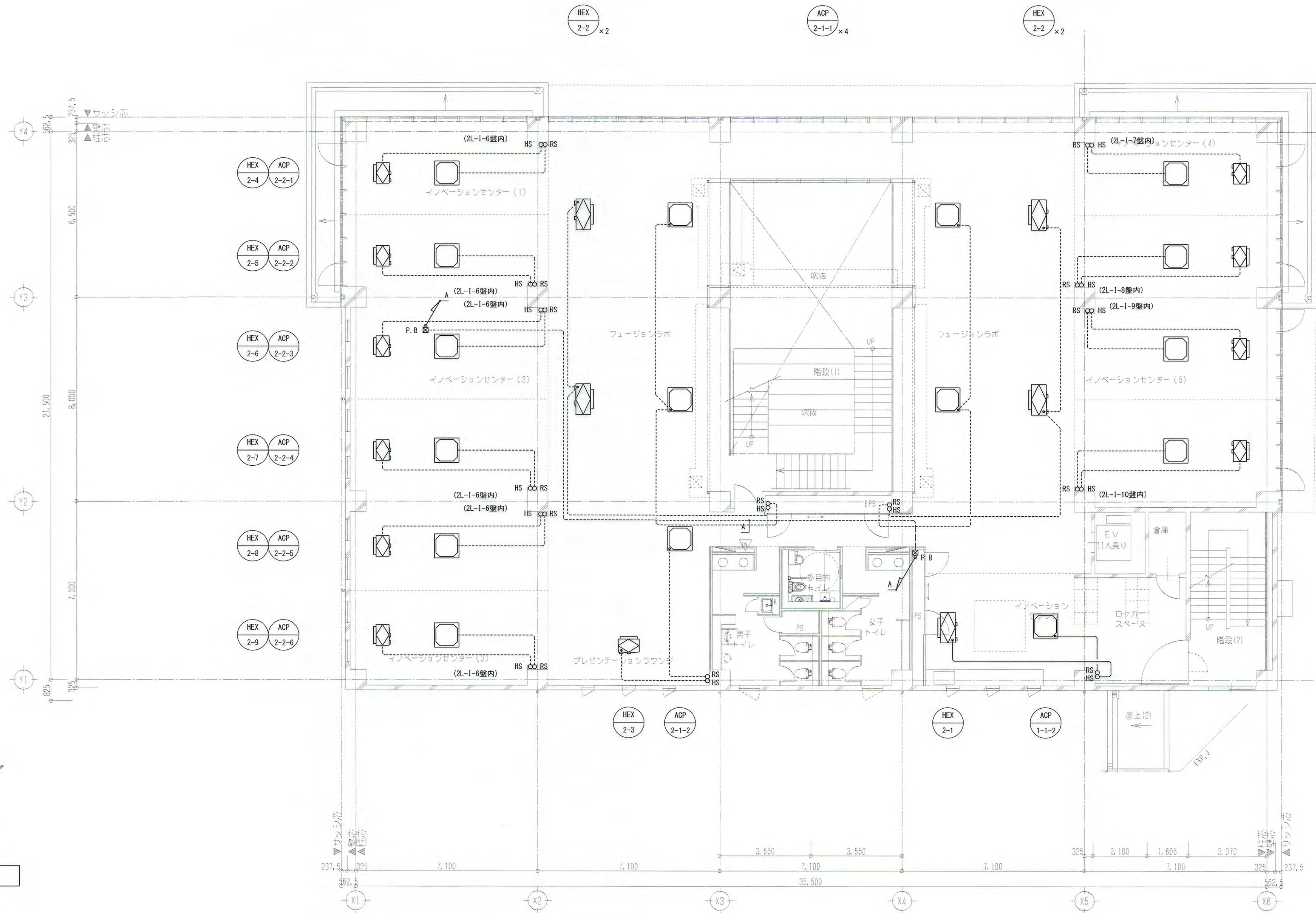
配線・配管凡例

記号	配線	備考
○RS	EM-C EE 1.25 ^D - 2C (E19)	空調用リモコン (スイッチボックス共 (埋込2個用))
○HS	EM-C EE 1.25 ^D - 2C (E19)	全熱交換機用リモコン (スイッチボックス共 (埋込2個用))
-A-	EM-C EES 1.25 ^D - 2C (E19)	ACP集中リモコン (1F集中リモコン~室外機)

注記
 1. 天井内、及び冷媒ダクト内はころがし配線とする。
 2. 特記なき限り、屋内露出部はねじなし電線管 (E19) を使用する。
 3. 防火区画及び防火上主要な間仕切壁のケーブル貫通は、国土交通省認定の防火区画貫通処理を行うこと。



1階平面図



2階平面図

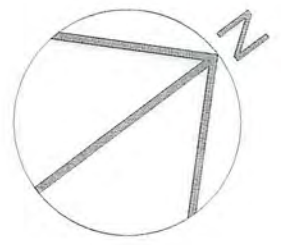
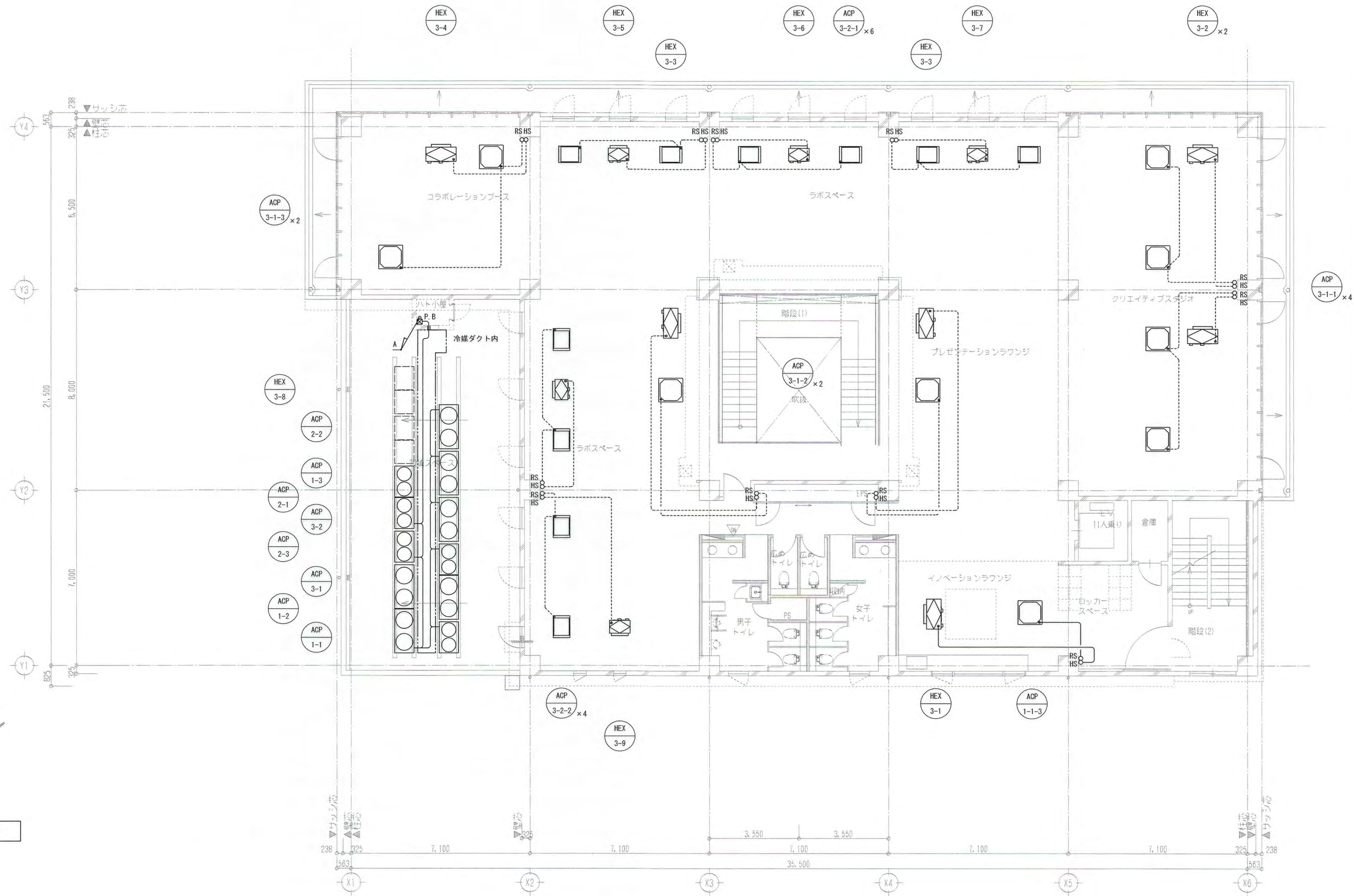
平面図記号凡例

平面図記号	内容
---	露出配管
---	ころがし配線
☒ P.B	プルボックス (250 x 250 x 100H)
◆	防火区画貫通部

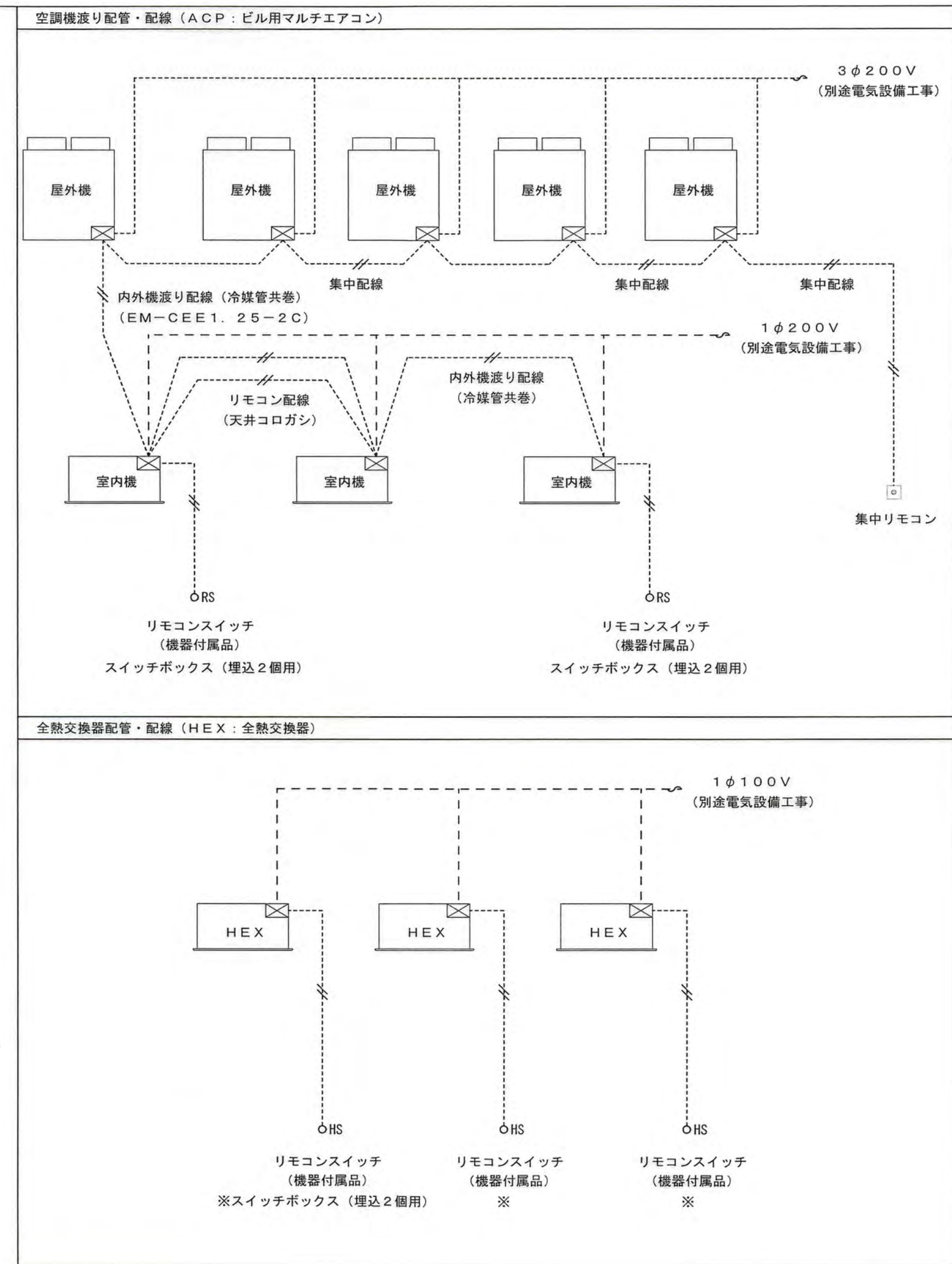
配線・配管凡例

記号	配線	備考
○RS	EM-C EE 1.25 ⁰ -2C (E19)	空調用リモコン (スイッチボックス共 (埋込2層用))
○HS	EM-C EE 1.25 ⁰ -2C (E19)	全熱交換機用リモコン (スイッチボックス共 (埋込2層用))
-A-	EM-C EE S 1.25 ⁰ -2C (E19)	ACP集中リモコン (1F集中リモコン-室外機)

- 注記
1. 天井内、及び冷媒ダクト内はころがし配線とする。
 2. 特記なき限り、屋内露出部はねじなし電線管 (E19) を使用する。
 3. 防火区画及び防火上主要な間仕切壁のケーブル貫通は、国土交通省認定の防火区画貫通処理を行うこと。



3階平面図



平面図記号凡例

平面図記号	内容
---	露出配管
---	ころがし配線
□ P.B	プルボックス (250 x 250 x 100H)
◆	防火区画貫通部

配線・配管凡例

記号	配線	備考
○ RS	EM-C EE 1.25 ⁰ -2C (E19)	空調用リモコン (スイッチボックス共 (埋込2層用))
○ HS	EM-C EE 1.25 ⁰ -2C (E19)	全熱交換機用リモコン (スイッチボックス共 (埋込2層用))
-A	EM-C EES 1.25 ⁰ -2C (E19)	ACP集中リモコン (IF集中リモコン~室外機)

注記
 1. 天井内、及び冷媒ダクト内はころがし配線とする。
 2. 特記なき限り、屋外露出部はねじなし電線管 (E19) を使用する。
 3. 防火区画及び防火上主要な間仕切壁のケーブル貫通は、国土交通省認定の防火区画貫通処理を行うこと。

記	業務名称	滋賀大学 (彦根) イニシアティブ棟新営設備設計業務	工事名称	滋賀大学 (彦根) イニシアティブ棟新営その他機械設備工事	設計年月	令和 5年11月
	事務	株式会社 総合設備コンサルタント 大阪事務所	図面名称	自動制御設備 3階平面図	図面番号	M-20
		一級建築士事務所 大阪府知事登録 (へ) 第15280号 建築設備士 (大臣) 第13E2-7076KM号 西田 泰章	縮尺	A1 : 1/100 A3 : 1/200		

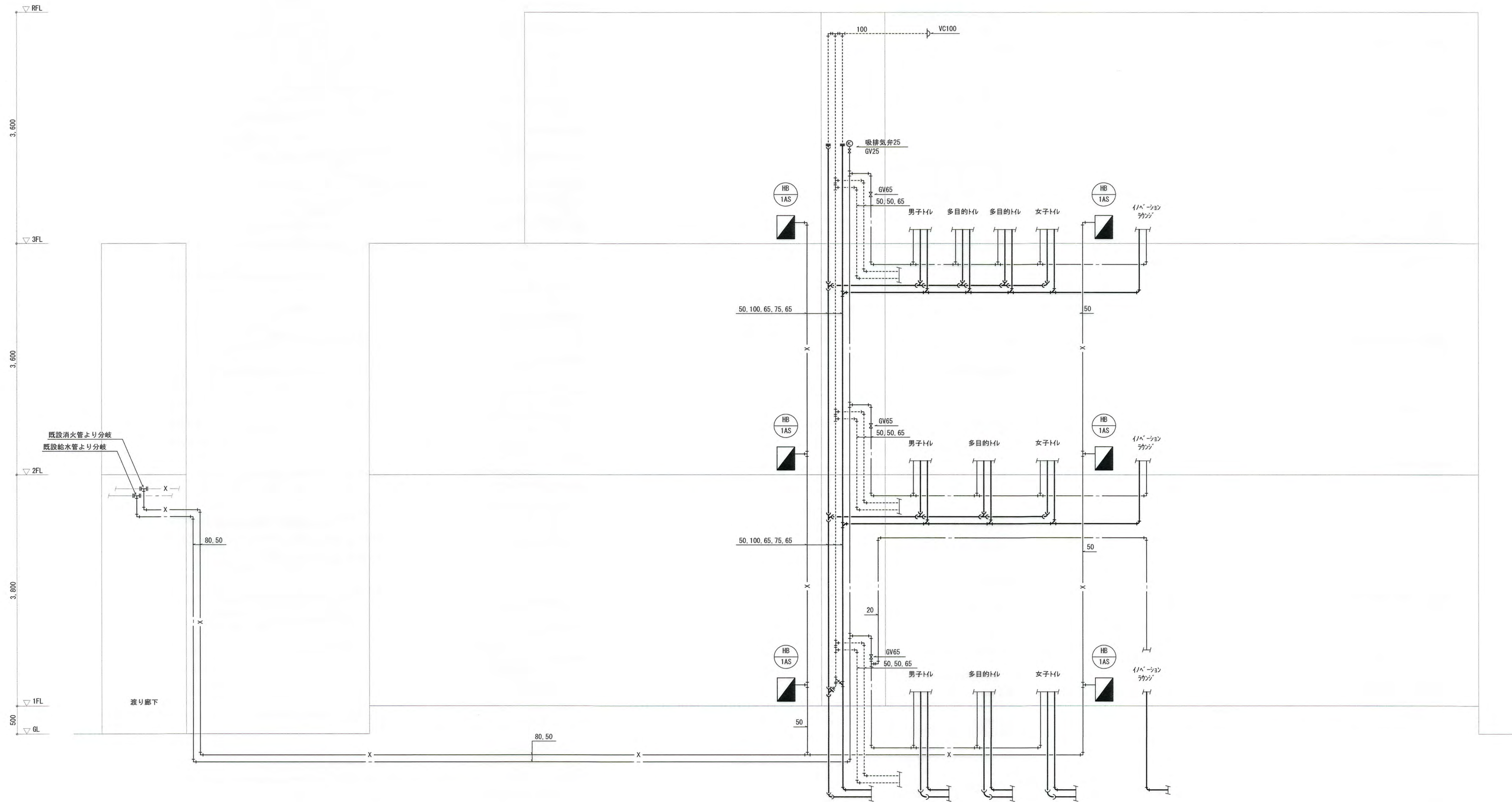
衛生機器リスト

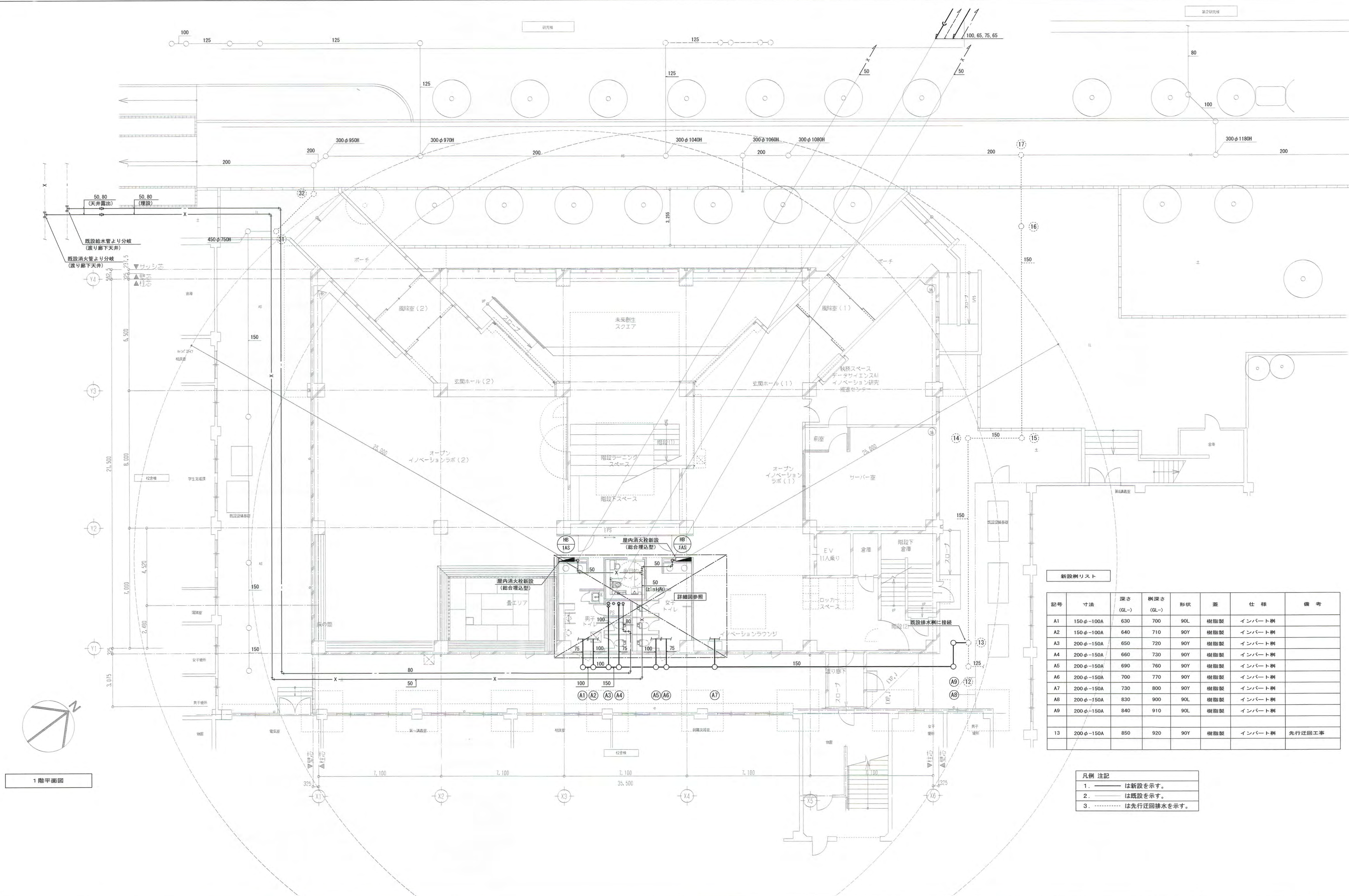
記号	名称	仕様、型式、格納品	台数	設置場所
HB-1AS	1号屋内消火栓消火器併設形	仕様・型式：総合理込型、t1.6表面処理鋼板、メラミン塗装焼付 格納品：屋内消火栓弁 40A x 90°、ノズル 40 x φ13、ホース 15m x 2	2	1階 廊下
			2	2階 廊下
			2	3階 廊下

衛生器具リスト

器具名称	形式・形状	仕様 品番 主要付属品の品番 (TOTOまたは同等品)	電源容量		合計	1階				2階				3階				屋外	
			φ-V	kWh		男子 トイレ	女子 トイレ	多 目的 トイレ	イ ノ ベ ー シ ョ ン ラ ウ ン ジ	男子 トイレ	女子 トイレ	多 目的 トイレ	イ ノ ベ ー シ ョ ン ラ ウ ン ジ	男子 トイレ	女子 トイレ	広 め ト イ レ (左)	広 め ト イ レ (右)		イ ノ ベ ー シ ョ ン ラ ウ ン ジ
洋風大便器 一般	壁掛 フラッシュバルブ式	UAXC1CS2AN#NW1 便器：UAXC1CS2AN#NW1 エコリモコン 洗浄便座：TCF5534#NW1 その他付属品一式 (擬音装置付・フタあり) 紙巻器：YH150	1-100	0.31	17	2	3			2	3			2	3	1	1		
バリアフリートイレバック 多目的トイレ	汚物流し付	UADAK11L2A1ADD1WA 洗浄便座：TCF5840AUPN#NW1 収納式多目的シート：EWC520ARS 汚物流し用電気温水器 その他付属品一式 洗面器用電気温水器 汚物流し用リモコン	1-100	1.26	2			1				1							
小便器	壁掛ストール形	DFS900R#NW1	1-100	0.001	6	2				2				2					
洗面器	カウンター式洗面器 1600L	MC35 洗面器：MC35 M035ポウル一体タイプ 自動水栓：TLE26SS1A(単水栓) ー方エプロン(Cタイプ) その他付属品一式	1-100	0.001	12	2	2			2	2			2	2				
パブリック用流し	掃除用流し	SK22A 横水栓：T23AEQ20C	-	-	3	1				1				1					
流し台 (別途建築工事)	流し台	流し台	-	-	3			1				1					1		
流し台用水栓	台付きシングル混合水栓	TKS05301J	-	-	3			1			1						1		
WHE-1 貯湯式電気温水器	台下据え置きタイプ 25L	REW25A1BH ウィークリータイマー	1-100	1.10	3			1			1						1		
手洗器	壁掛手洗器	LSE50BS 台付自動水栓：TENA12B 給排水床 取付金具、給水栓、排水金具、止水栓 その他付属品一式	1-100	0.001	2										1	1			
化粧鏡	壁付け化粧鏡	角型 300 x 450	-	-	2										1	1			

シンボル	名称	備考
— — —	給水管	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VB)
— C —	汚水排水管	耐火二層管
— — —	雑排水管	耐火二層管
.....	通気管	配管用炭素鋼管 (SGP-白)
— X —	消火配管	配管用炭素鋼管 (SGP-白)
VC	ベンドキャップ	通気用金物





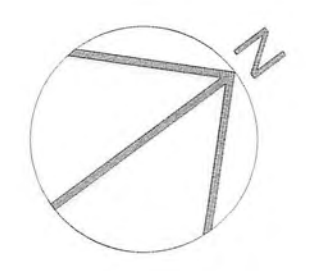
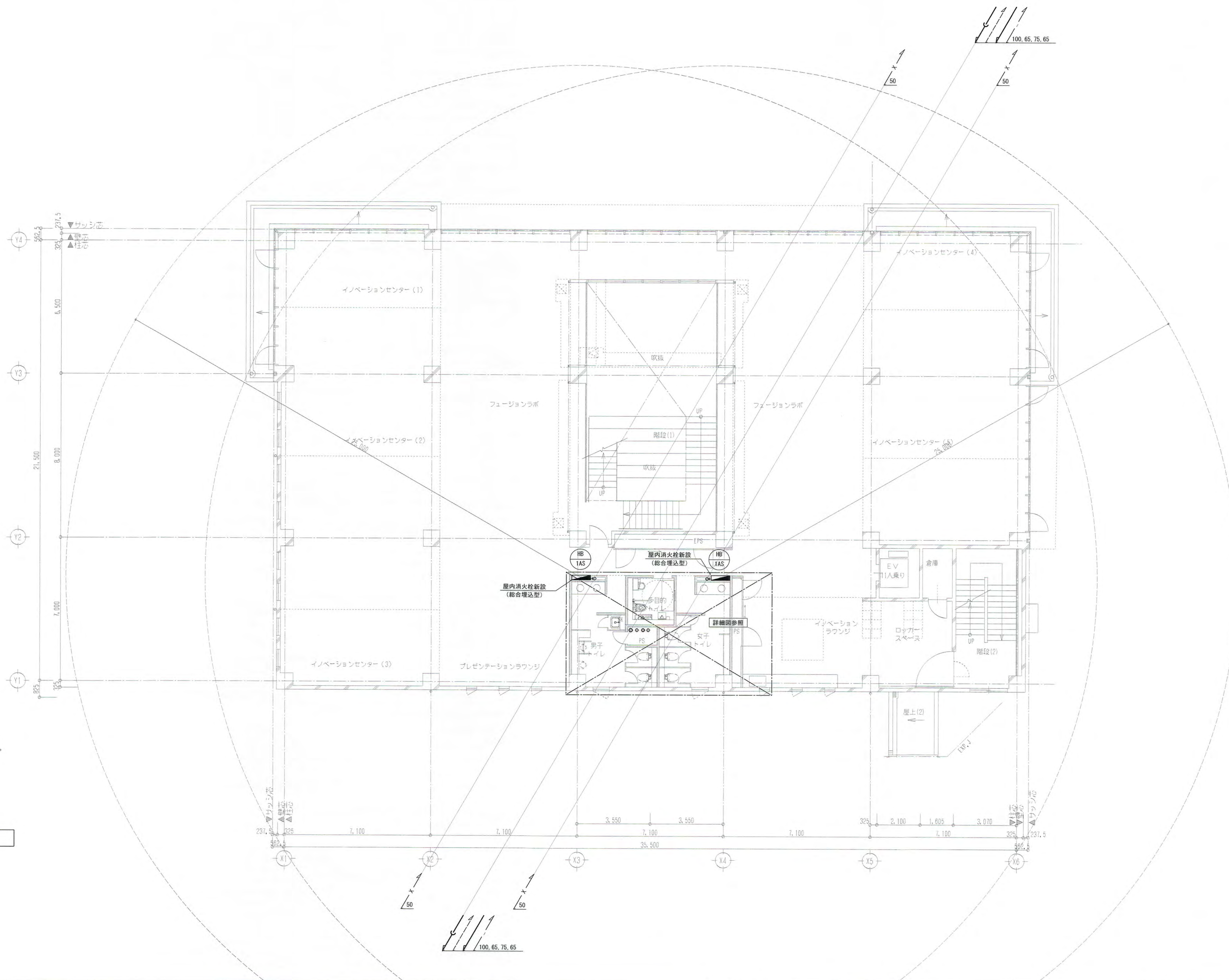
新設樹リスト

記号	寸法	深さ (GL-)	樹深さ (GL-)	形状	蓋	仕様	備考
A1	150φ-100A	630	700	90L	樹脂製	インバート樹	
A2	150φ-100A	640	710	90Y	樹脂製	インバート樹	
A3	200φ-150A	650	720	90Y	樹脂製	インバート樹	
A4	200φ-150A	660	730	90Y	樹脂製	インバート樹	
A5	200φ-150A	690	760	90Y	樹脂製	インバート樹	
A6	200φ-150A	700	770	90Y	樹脂製	インバート樹	
A7	200φ-150A	730	800	90Y	樹脂製	インバート樹	
A8	200φ-150A	830	900	90L	樹脂製	インバート樹	
A9	200φ-150A	840	910	90L	樹脂製	インバート樹	
13	200φ-150A	850	920	90Y	樹脂製	インバート樹	先行迂回工事

凡例 注記

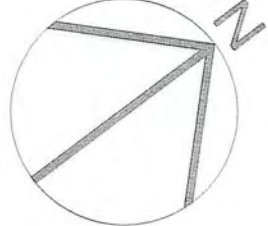
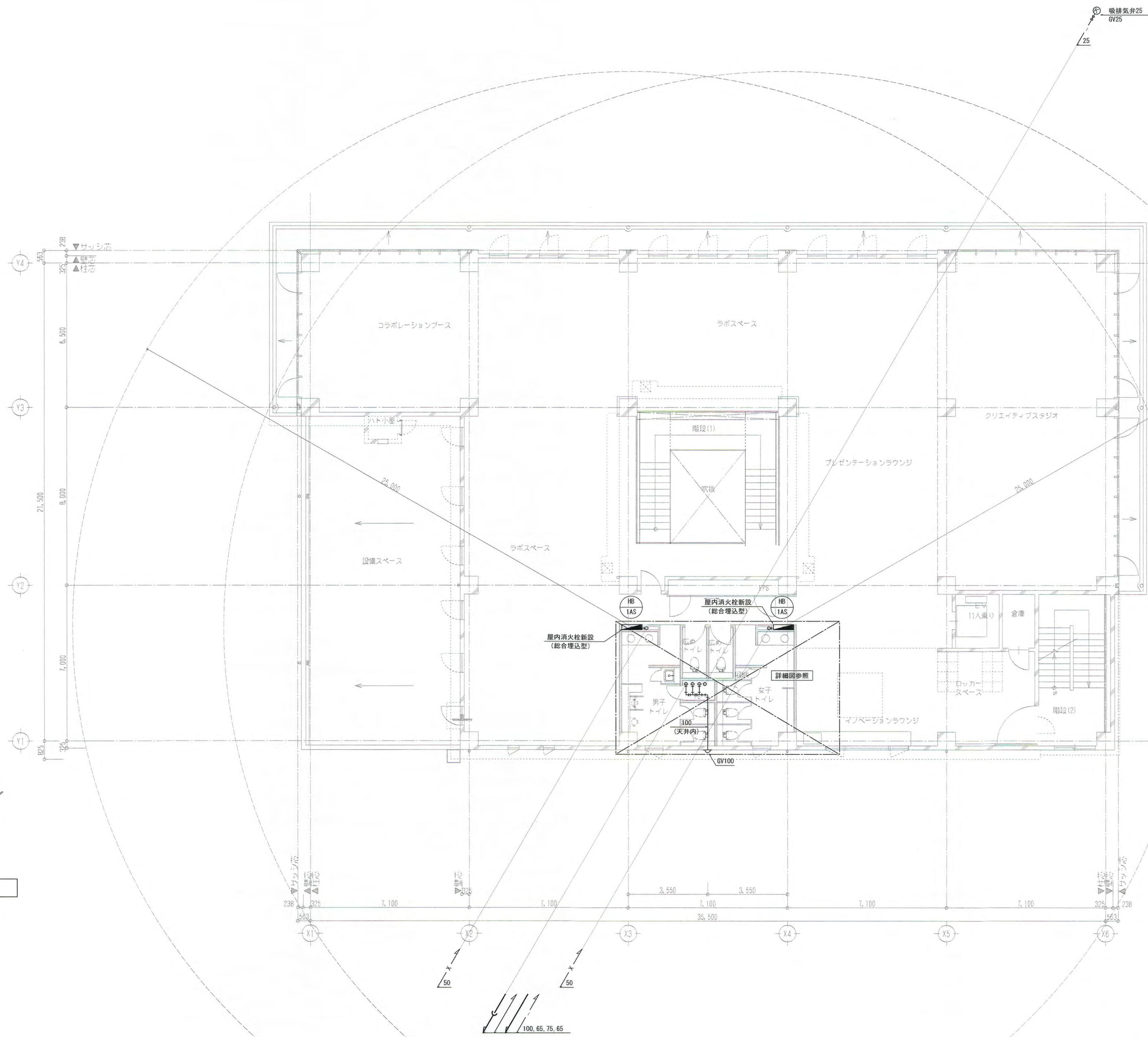
1. ——— は新設を示す。
2. - - - - - は既設を示す。
3. ····· は先行迂回排水を示す。

1階平面図



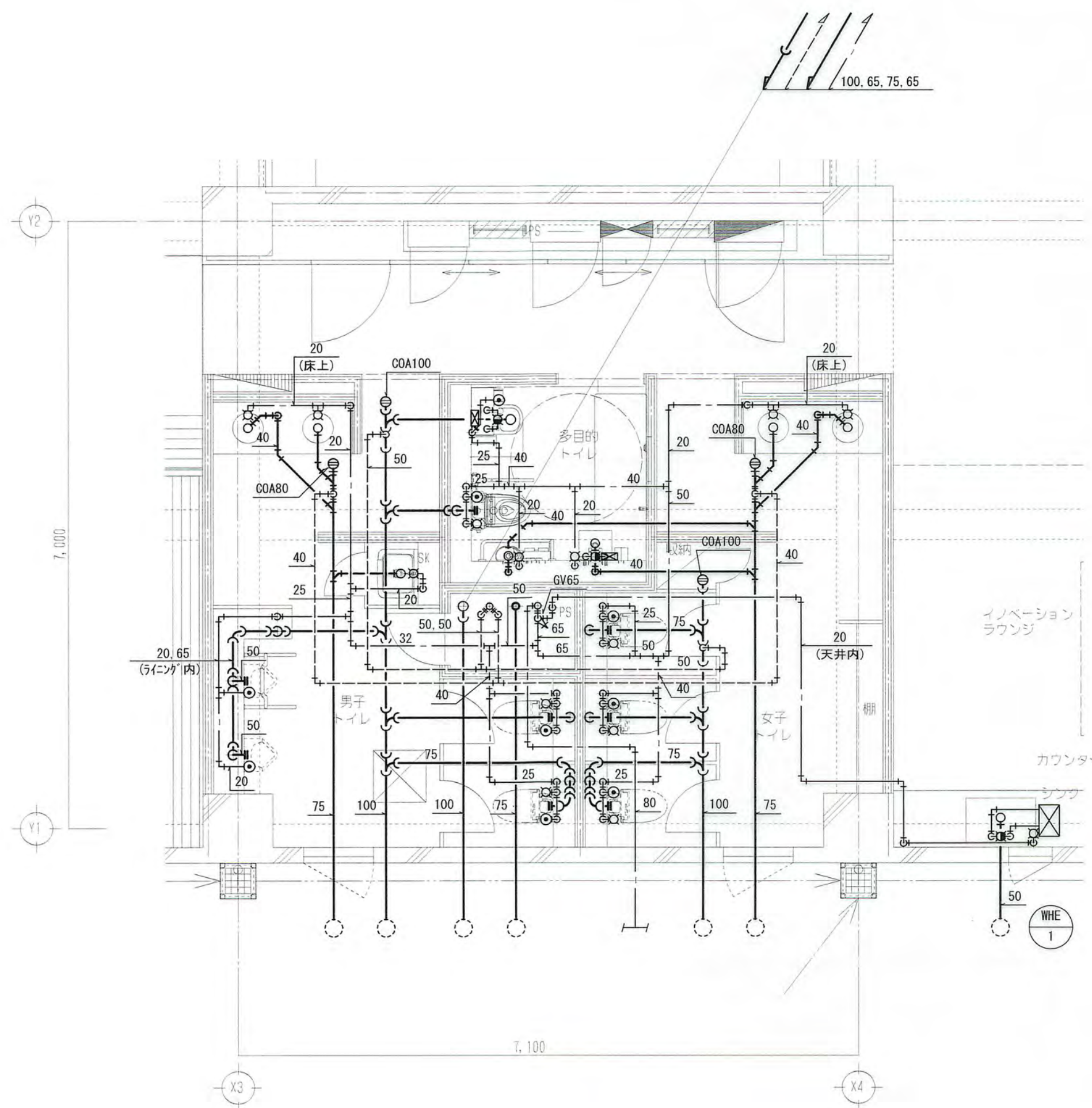
2階平面図

記 号	業務名称 滋賀大学 (彦根) イニシアティブ棟新営設備設計業務	工事名称 滋賀大学 (彦根) イニシアティブ棟新営その他機械設備工事	設計年月 令和 5年11月
	株式会社 総合設備コンサルタント 大阪事務所	一級建築士事務所 大阪府知事登録 (ハ) 第15280号 建築設備士 (大臣) 第13E2-7076KM号 西田 泰章	図面名称 給排水消火設備 2階平面図
		縮尺 A1 : 1/100 A3 : 1/200	

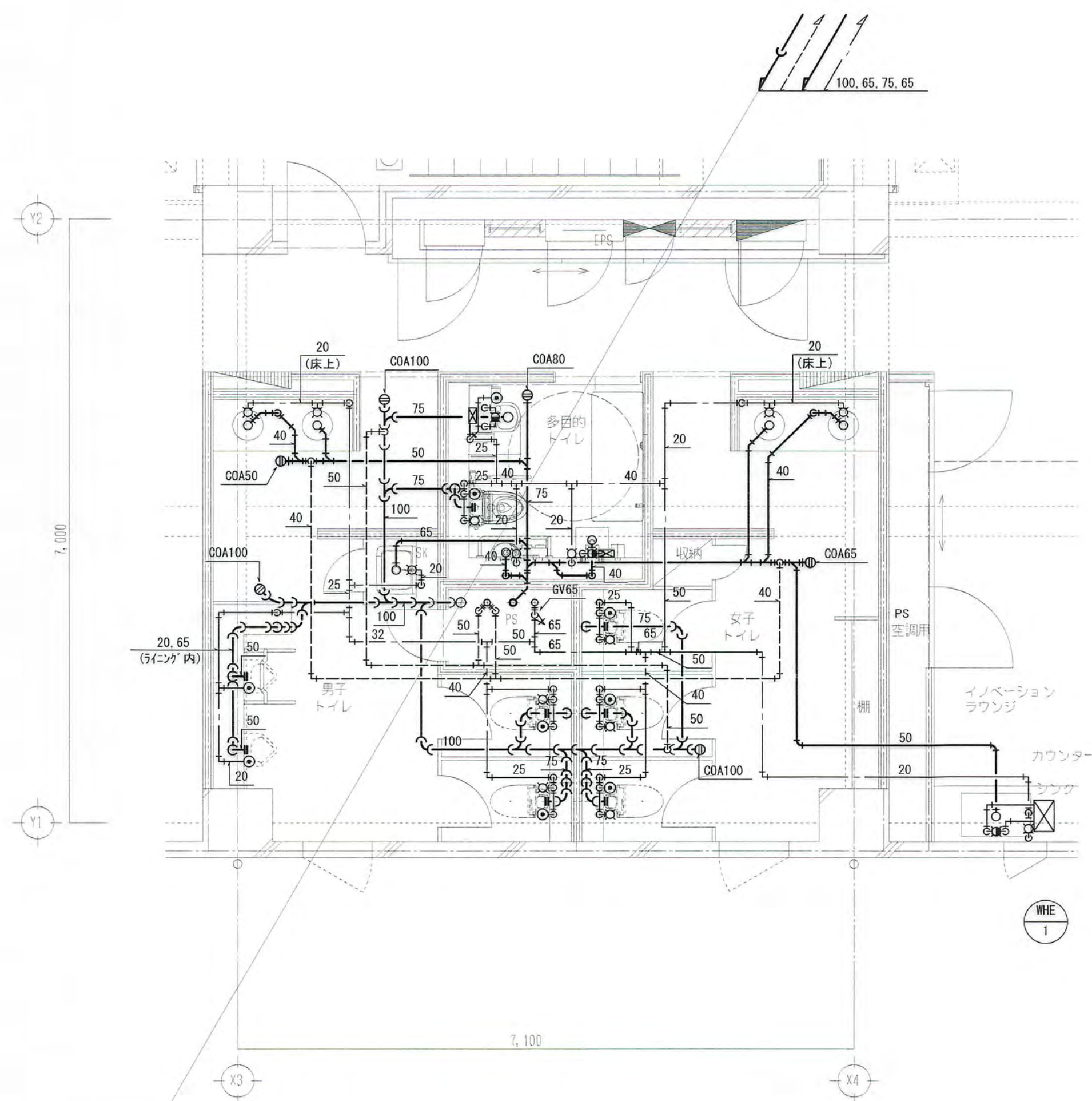


3階平面図

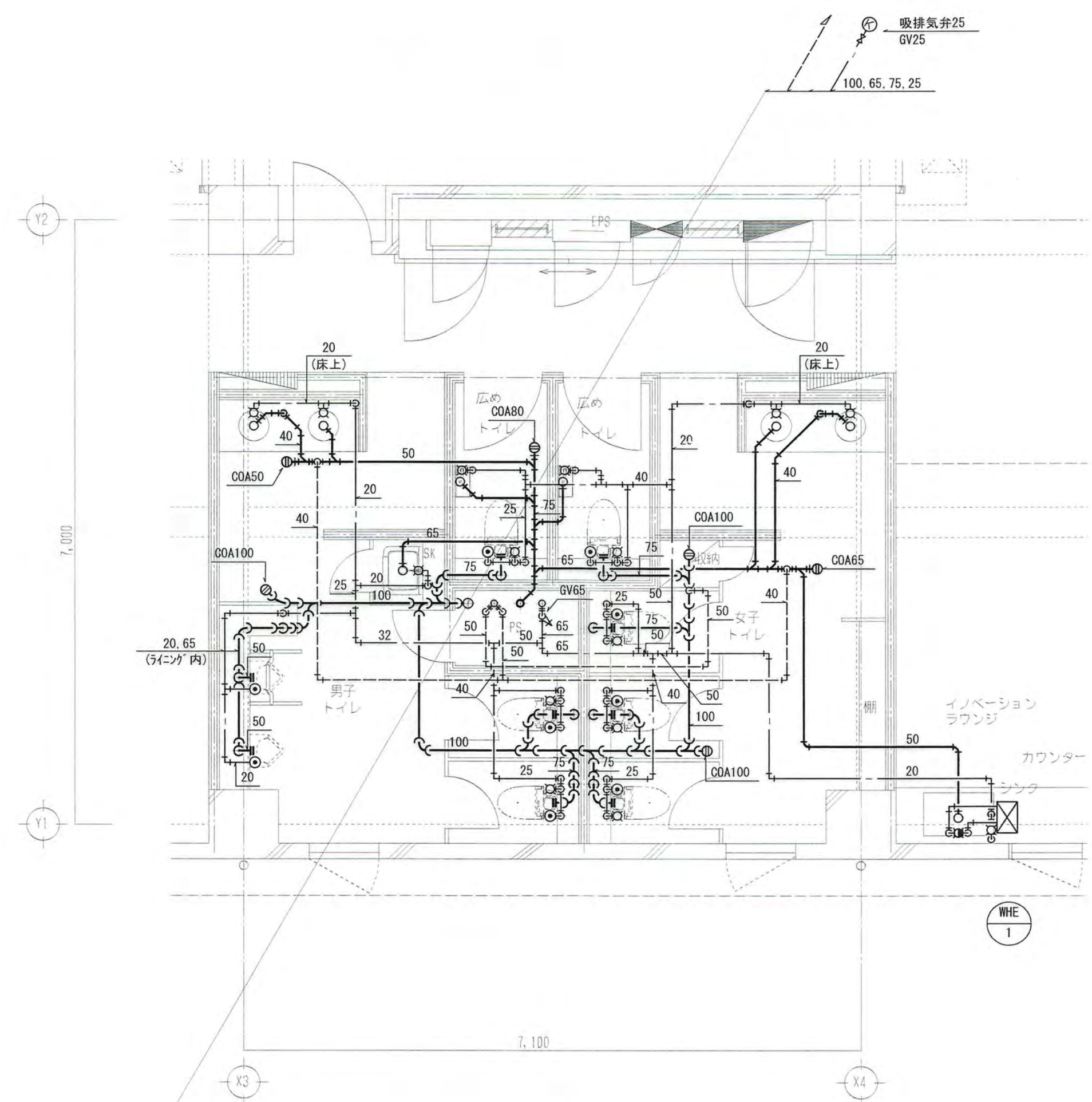
記	業務名称	滋賀大学（彦根）イニシアティブ棟新営設備設計業務	工事名称	滋賀大学（彦根）イニシアティブ棟新営その他機械設備工事	設計年月	令和 5年11月
	事務	株式会社 総合設備コンサルタント 大阪事務所	図面名称	給排水消火設備 3階平面図	縮尺	A1 : 1/100 A3 : 1/200
		一級建築士事務所 大阪府知事登録 (へ) 第15280号 建築設備士 (大匠) 第13E2-7076KM号 西田 泰章	図面番号		図番	M-25



1階便所詳細図
※トイレ床下配管はピット内

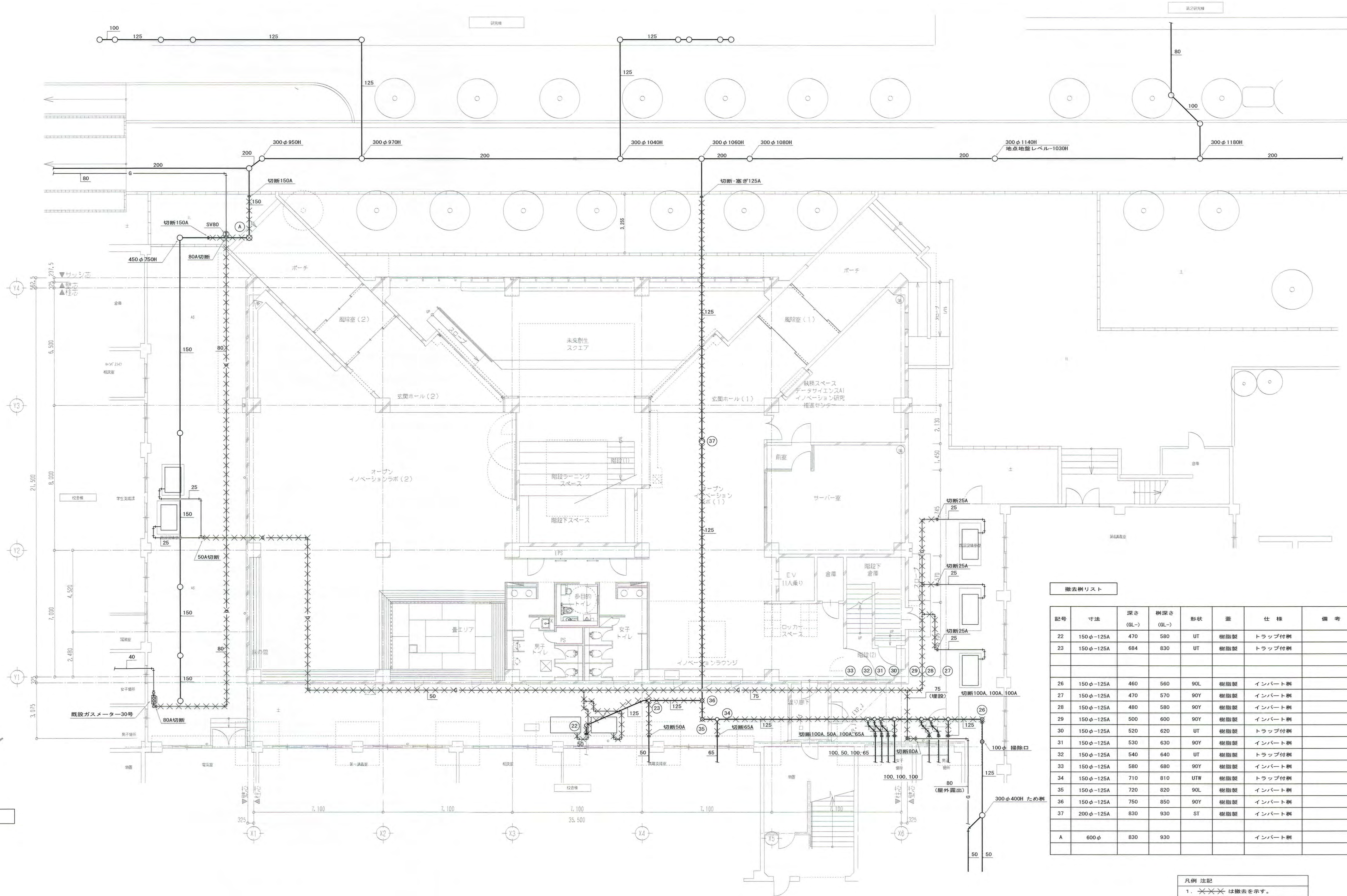


2階便所詳細図



3階便所詳細図

記	業務名称	滋賀大学（彦根）イニシアティブ棟新営設備設計業務	工事名称	滋賀大学（彦根）イニシアティブ棟新営その他機械設備工事	設計年月	令和 5年11月
	株式会社 総合設備コンサルタント 大阪事務所	一級建築士事務所 大阪府知事登録（ハ） 第15280号 建築設備士（大臣） 第13E2-7076KM号 西田 泰章	図面名称	給排水設備 詳細図	縮尺	A1 : 1/50 A3 : 1/100
事				図面番号	M-26	

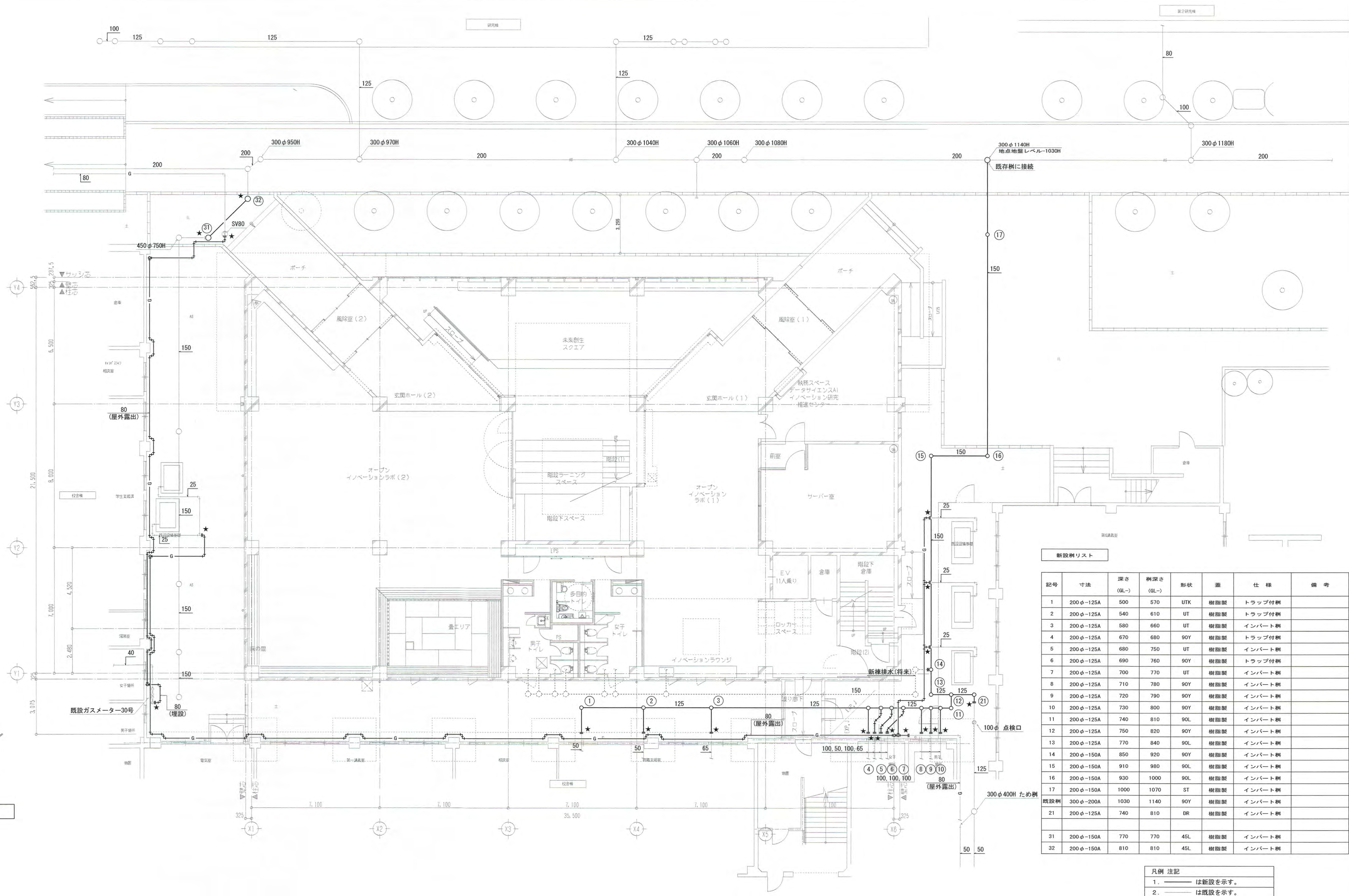


撤去樹リスト

記号	寸法	深さ (GL-)	樹深さ (GL-)	形状	蓋	仕様	備考
22	150φ-125A	470	580	UT	樹脂製	トラップ付樹	
23	150φ-125A	684	830	UT	樹脂製	トラップ付樹	
25	150φ-125A	460	560	90L	樹脂製	インバート樹	
27	150φ-125A	470	570	90Y	樹脂製	インバート樹	
28	150φ-125A	480	580	90Y	樹脂製	インバート樹	
29	150φ-125A	500	600	90Y	樹脂製	インバート樹	
30	150φ-125A	520	620	UT	樹脂製	トラップ付樹	
31	150φ-125A	530	630	90Y	樹脂製	インバート樹	
32	150φ-125A	540	640	UT	樹脂製	トラップ付樹	
33	150φ-125A	580	680	90Y	樹脂製	インバート樹	
34	150φ-125A	710	810	UTW	樹脂製	トラップ付樹	
35	150φ-125A	720	820	90L	樹脂製	インバート樹	
36	150φ-125A	750	850	90Y	樹脂製	インバート樹	
37	200φ-125A	830	930	ST	樹脂製	インバート樹	
A	600φ	830	930			インバート樹	

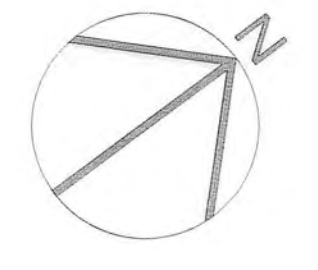
凡例 注記
 1. ~~XXXX~~ は撤去を示す。

1階平面図



記号	寸法	深さ (GL-)	樹深さ (GL-)	形状	蓋	仕様	備考
1	200φ-125A	500	570	UTK	樹脂製	トラップ付樹	
2	200φ-125A	540	610	UT	樹脂製	トラップ付樹	
3	200φ-125A	580	660	UT	樹脂製	インバート樹	
4	200φ-125A	670	680	90Y	樹脂製	トラップ付樹	
5	200φ-125A	680	750	UT	樹脂製	インバート樹	
6	200φ-125A	690	760	90Y	樹脂製	トラップ付樹	
7	200φ-125A	700	770	UT	樹脂製	インバート樹	
8	200φ-125A	710	780	90Y	樹脂製	インバート樹	
9	200φ-125A	720	790	90Y	樹脂製	インバート樹	
10	200φ-125A	730	800	90Y	樹脂製	インバート樹	
11	200φ-125A	740	810	90L	樹脂製	インバート樹	
12	200φ-125A	750	820	90Y	樹脂製	インバート樹	
13	200φ-125A	770	840	90L	樹脂製	インバート樹	
14	200φ-150A	850	920	90Y	樹脂製	インバート樹	
15	200φ-150A	910	980	90L	樹脂製	インバート樹	
16	200φ-150A	930	1000	90L	樹脂製	インバート樹	
17	200φ-150A	1000	1070	ST	樹脂製	インバート樹	
既設機	300φ-200A	1030	1140	90Y	樹脂製	インバート樹	
21	200φ-125A	740	810	DR	樹脂製	インバート樹	
31	200φ-150A	770	770	45L	樹脂製	インバート樹	
32	200φ-150A	810	810	45L	樹脂製	インバート樹	

凡例 注記
 1. ——— は新設を示す。
 2. ——— は既設を示す。
 3. - - - - - は新機排水(将来)を示す。
 4. ★ 既設管接続箇所を示す。



1階平面図

ガスヒートポンプエアコン 機器表【移設再使用】

記号	系統名	機器仕様		電気容量		台数	設置場所	備考
		形式	冷房能力 能力(kW)	暖房能力 能力(kW)	電圧			
GHP-16	1階 入試課、相談室、就職支援室	ガスヒートポンプ式 新冷媒対応 (R410) 10HP相当	28.0	33.5	3φ200V	エンジン 6.2	地上1階	ダイキン工業製 GYDP280AN 参考重量: 555kg
		燃料消費量: 20.3kW (暖房) ガス種別: 13A				送風機 0.275 x 2		
		冷媒封入量: 11.0kg、追加充填: 3.666kg				消費電力 0.58		
GHP-25	2階 LL教室A、LL教室B	ガスヒートポンプ式 新冷媒対応 (R410) 20HP相当	56.0	63.0	3φ200V	エンジン 12.4	地上1階	ダイキン工業製 GYDP560ANE 参考重量: 735kg
		燃料消費量: 46.0kW (暖房) ガス種別: 13A				送風機 0.19+0.24		
		冷媒封入量: 15.0kg、追加充填: 7.788kg				消費電力 0.615		

パッケージエアコン 機器表【移設再使用】

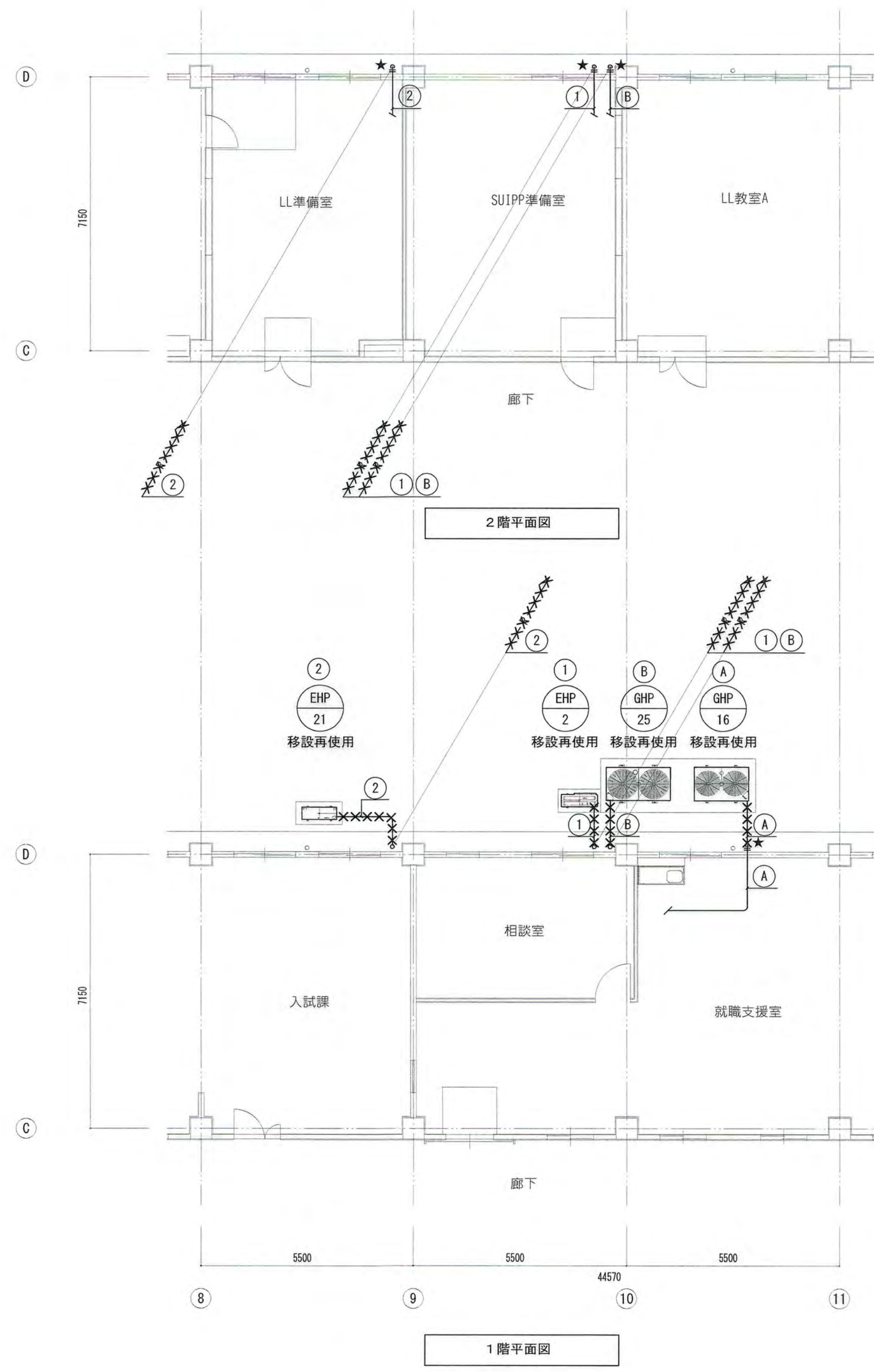
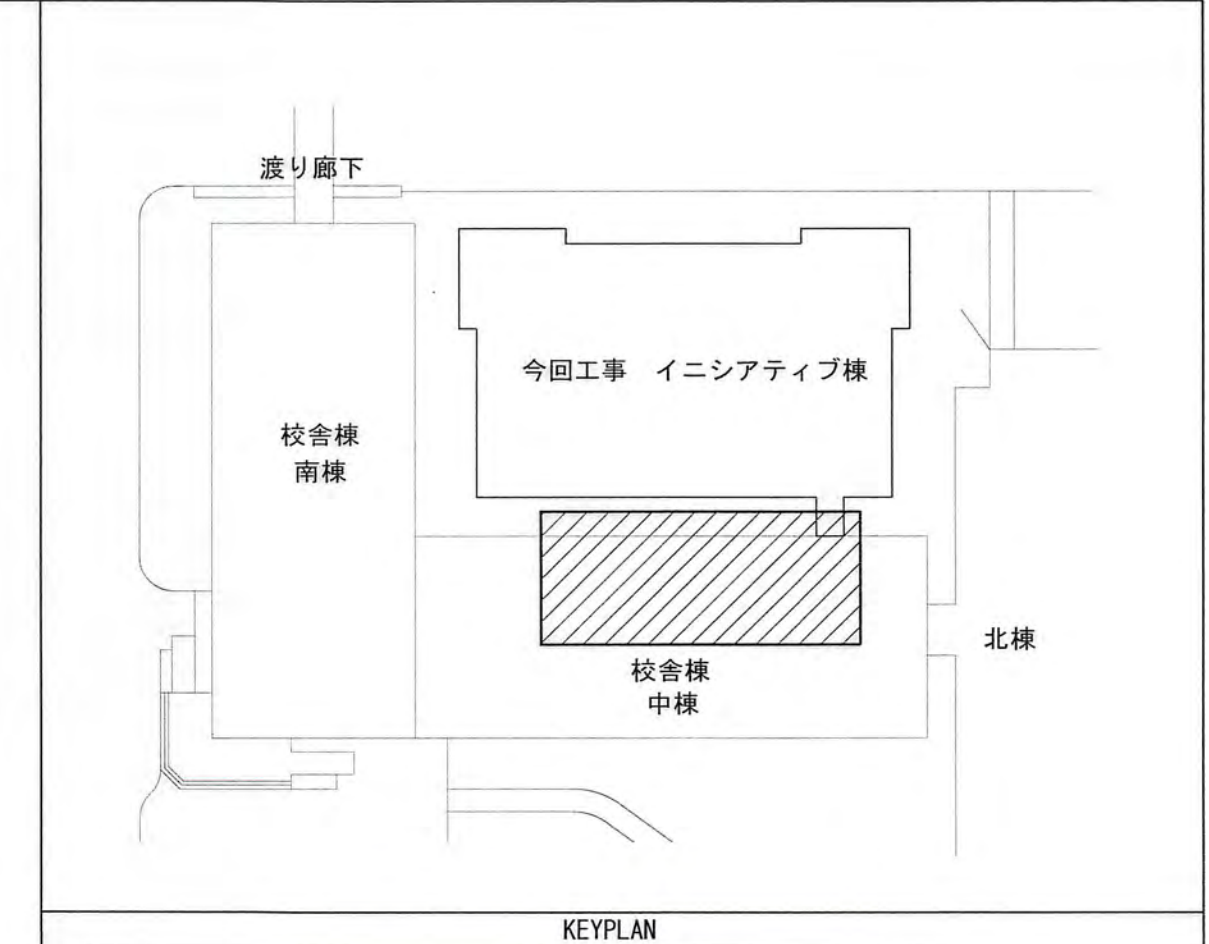
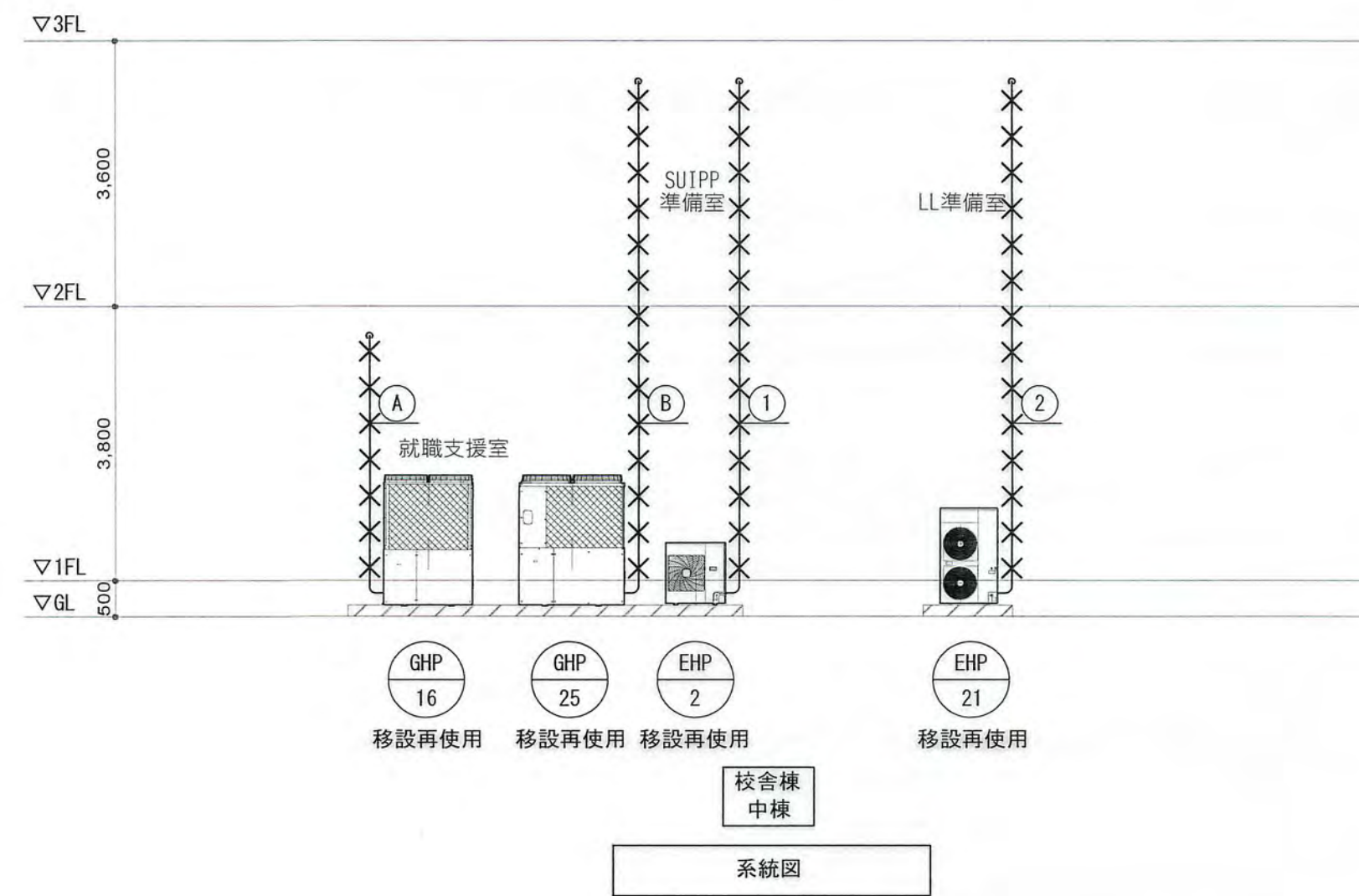
記号	系統名	機器仕様		電気容量		台数	設置場所	備考
		形式	冷房能力 能力(kW)	暖房能力 能力(kW)	電圧			
EHP-2	2階 SUIPP準備室	電気ヒートポンプ式 新冷媒対応 (R410)	7.1	8.0	3φ200V	圧縮機 1.62	地上1階	ダイキン工業製 SZZC80CBNT 参考重量: 71kg
		ペアタイプ 天井カセット (4方向)				送風機 0.094 (外)		
		冷媒封入量: 2.9kg				送風機 0.048 (内)		
EHP-21	2階 LL準備室	電気ヒートポンプ式 新冷媒対応 (R410)	25.0	28.0	3φ200V	圧縮機 5.5	地上1階	東芝製 ROA-AP284H 参考重量: 133kg
		ツインタイプ 天井カセット (4方向)				送風機 0.1+0.1 (外)		
		冷媒封入量: 5.9kg				送風機 0.06 x 2 (内)		

冷媒配管リスト

記号	液管	ガス管	渡り配線
Ⓐ	9.5φ	22.2φ	EM-CEE1.25°-2C
Ⓑ	15.9φ	28.6φ	EM-CEE1.25°-2C
①	9.5φ	15.9φ	EM-CE2.0°-3C
②	12.7φ	25.4φ	EM-CE2.0°-3C

工事概要)
 ・機器表の室外機の移設を行う。
 ・屋外冷媒配管の撤去を行う。
 ・渡り配線は巻取りの上、再使用とする。
 ・配管撤去に伴うポンプダウン作業を行うこと。

凡例
 -X- は、撤去範囲を示す
 -★- は、配管切断箇所を示す



ガスヒートポンプエアコン 機器表【移設再使用】

記号	系統名	機器仕様		電気容量		台数	設置場所	備考	
		形式	冷房能力 能力(kW)	暖房能力 能力(kW)	電圧				動力(kW)
GHP-16	1階 入試課、相談室、就職支援室	ガスヒートポンプ式 新冷媒対応 (R410) 10HP相当	28.0	33.5	3φ200V	エンジン 6.2 送風機 0.275 x 2 消費電力 0.58	1	地上1階	ダイキン工業製 GYDP280AN
		燃料消費量: 20.3kW (暖房) ガス種別: 13A							
		冷媒封入量: 11.0kg							
GHP-25	2階 LL教室A、LL教室B	ガスヒートポンプ式 新冷媒対応 (R410) 20HP相当	56.0	63.0	3φ200V	エンジン 12.4 送風機 0.19+0.24 消費電力 0.615	1	地上1階	ダイキン工業製 GYDP560ANE
		燃料消費量: 46.0kW (暖房) ガス種別: 13A							
		冷媒封入量: 15.0kg							

パッケージエアコン 機器表【移設再使用】

記号	系統名	機器仕様		電気容量		台数	設置場所	備考	
		形式	冷房能力 能力(kW)	暖房能力 能力(kW)	電圧				動力(kW)
EHP-2	2階 SUIPP準備室	電気ヒートポンプ式 新冷媒対応 (R410)	7.1	8.0	3φ200V	圧縮機 1.62 送風機 0.094 (外) 送風機 0.048 (内) 消費電力 1.75	1	地上1階	ダイキン工業製 SZZC80CBNT
		ペアタイプ 天井カセット (4方向)							
		冷媒封入量: 2.9kg							
EHP-21	2階 LL準備室	電気ヒートポンプ式 新冷媒対応 (R410)	25.0	28.0	3φ200V	圧縮機 5.5 送風機 0.1+0.1 (外) 送風機 0.06 x 2 (内) 消費電力 1.75	1	地上1階	東芝製 ROA-AP284H
		ツインタイプ 天井カセット (4方向)							
		冷媒封入量: 5.9kg							

冷媒配管リスト

記号	液管	ガス管	渡り配線
Ⓐ	9.5φ	22.2φ	EM-OEE1.25' -2C
Ⓑ	15.9φ	28.6φ	EM-OEE1.25' -2C
①	9.5φ	15.9φ	EM-OE2.0' -3C
②	12.7φ	25.4φ	EM-OE2.0' -3C

- 工事概要
- ・機器表の室外機の移設を行う。
 - ・屋外冷媒配管の新設を行う。
 - ・渡り配線は巻取りの上、再使用とする。
 - ・配管改修に伴う冷媒再充填作業を行うこと。
 - ・既設ガス配管より分岐し、移設GHPへガス配管新設を行う。

- 凡例
- は、新設範囲を示す
 - は、既設を示す
 - ★ は、既設配管接続箇所を示す
 - r は、冷媒配管を示す (冷媒被覆銅管)
 - g は、ガス配管を示す (SGP-白)

